

HITACHI

日立カラーテレビ

形名

C25-FB200 C29-FB210

取扱説明書



BS (BSチューナー内蔵)

特長

- ほこりの付着が少ないAS(帯電防止)
フラットブラウン管
- 電気代を節約できる省エネルギー設計
- D1映像端子を搭載
- 高画質ワイドモード
- 消灯後リモコンを見つけやすい夜光リモコン

このたびは日立カラーテレビをお買上げいただきありがとうございました。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 取扱説明書と保証書は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

本紙の止め具や端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

もくじ

テレビを見る前に

安全のために必ずお守りください	2
テレビの設置と転倒防止についてお願い	6
接続などの準備をする	7
各部のなまえとはたらき	8

テレビを見る前に

ふだんの使いかた

テレビ・BS放送を見る	10
外部機器を楽しむ	11
音声を切換える/節電をする	12
自動的に電源を入れる/電源を切る (オンタイマー/オフタイマー)	13
16:9の映像を見る(高画質ワイドモード)	14
画面と音を選ぶ(AVメモリー)	15

ふだんの使いかた

テレビを使いこなす

メニュー機能の使いかた	16
画面と音を自由に調節する	18
もっと節電をする	20
BS音声を切換える(テレビ音声/独立音声の切換え)	21
BSデコーダを接続したとき	22

テレビを使いこなす

システムアップして楽しむ

後面端子のなまえとはたらき	23
外部機器と接続する	
●ビデオとの接続	24
●DVDプレーヤーや BSデジタルチューナーとの接続	24
●ダビングするときの接続	24
●ゲーム機との接続	25
●BSのないビデオでBS放送を録画する	25
●BSデコーダとの接続	26
●M-Nコンバーターとの接続	26

システムアップして楽しむ

アンテナの接続とチャンネル設定

VHF/UHFアンテナをつなぐ	28
BSアンテナをつなぐ	30
お使いになる前に設置設定が必要です	31
地域コード一覧表	32
チャンネル設定をする	34
BSアンテナ設定をする	37

アンテナの接続とチャンネル設定

その他



故障かな?と思ったら	38
こんな表示が出たときは/用語の説明	40
索引	41
保証とアフターサービス	42
お客様ご相談窓口一覧	43
仕様	裏表紙

その他










BSデジタル放送をご覧になるには、別売のBSデジタルチューナーが必要です。
ハイビジョン番組(BS9チャンネル)をご覧になるには、市販のM-Nコンバーターが必要です。

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
---	------------------------------------	---	--------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 絶対に分解・修理はしないでください。	 絶対に触れないでください。
 絶対に風呂・シャワー室では使用しないでください。	 絶対に水にぬらさないでください。	 絶対にぬれた手で触れないでください。
 必ず指示に従って行ってください。	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	 高圧注意 (テレビ後面に表示)

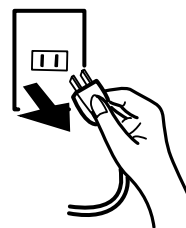
警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く !!

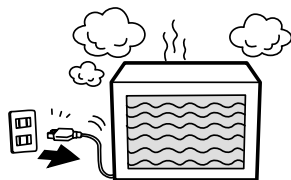
異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

設置のとき、電源プラグをすぐに抜くことができるよう据え付ける。



故障 (画面が映らない、音が出ないなど) や煙、変な音・においがするときは使わない

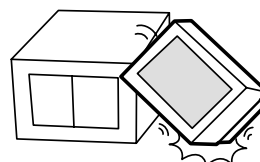


使用禁止

火災・感電の原因になります。

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

内部に異物や水などが入ったり、テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。

警告

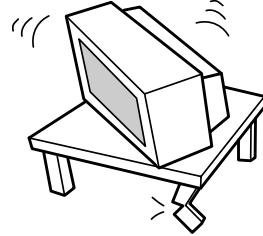
花びんやコップを上に置かない



水ぬれ禁止

テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。
万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

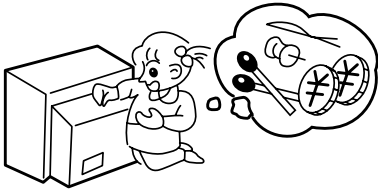
不安定な場所に置かない



設置禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

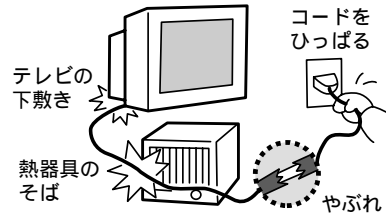
異物を入れない 特にお子さまにご注意



禁止

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、
火災・感電の原因になります。
万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

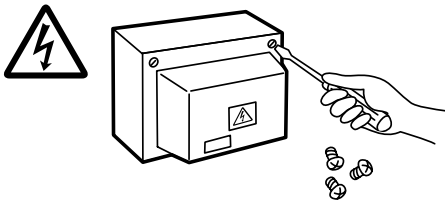
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、
無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

裏ぶたはずさない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると
感電の原因になります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

水が入ったり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は
特にご注意ください。



水ぬれ禁止

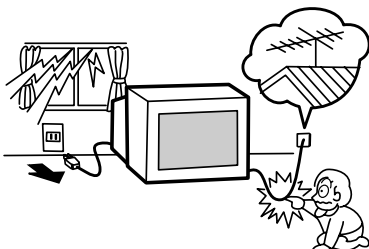
風呂場では使わない

水気の多い場所での使用は、
火災・感電の原因になります。



風呂場禁止

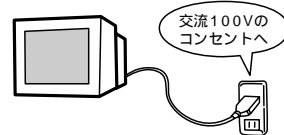
雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



接触禁止

火災・感電の原因になります。
早めに電源プラグを抜いてください。

電源は、交流100Vを使う



100V

交流100V電源以外で使用すると、
火災・感電の原因になります。

テレビは改造しない

けが・感電・火災の原因になります。



分解禁止

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない

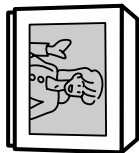
通風孔は壁から15cm以上離す。



禁止

通風孔からの空気の流れて、壁を汚す原因になることもあります。

あお向けや横倒し、さかさまにしない



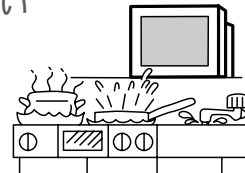
禁止

押入れ、本箱などに入れない



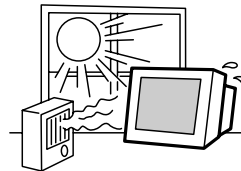
設置禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない



設置禁止

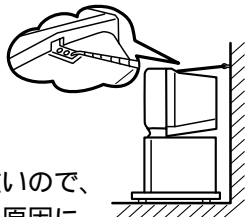
直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが変色、変形等の劣化を起こす原因になることもあります。

転倒防止の処置をする



転倒防止

テレビは前面が重いので、転倒するとけがの原因になります。壁やテレビ台と固定してください。テレビ台は車(キャスター)止めをする。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れると感電の原因になります。



BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので確実に取付けてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりして火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



根元まで差し込む

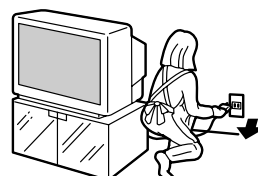
電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まない

発熱して火災の原因となることがあります。ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。



禁止

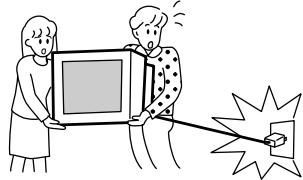
お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜く



プラグを抜く

⚠ 注意

接続線をつけたまま移動しない



禁止

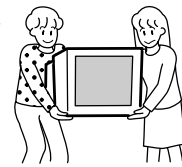
火災・感電の原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

持ち運びは2人以上で行う

テレビの落下や思わぬけがの原因になります。

車(キャスター)付のテレビ台ごと移動させるときは、テレビ台の受け皿を取除いてテレビを支えながらテレビ台を押す。



2人以上で

テレビを支えながらテレビ台を押さないと、テレビが落下してけがの原因になることがあります。

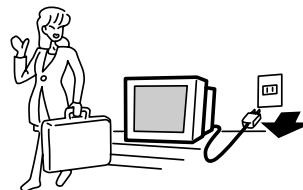
重い物をのせない、踏み台にしない

テレビにのったり、ぶらさがったりしないこと。倒れたり、落ちたり、壊れたりしてけがの原因になります。



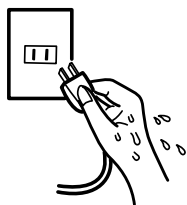
禁止

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く

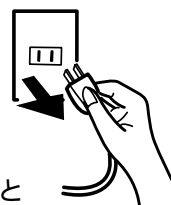
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

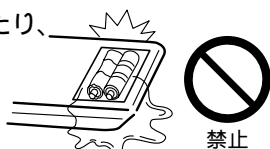
コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。
⊕側から無理に入れると、乾電池本体が破れて、アルカリ乾電池の場合ショートして発熱するおそれがあります。 P.7



- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

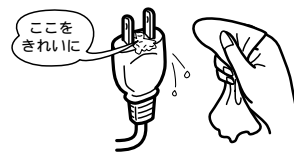


禁止

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



ほこりを取る

電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

内部掃除は、販売店に依頼する

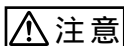


内部掃除

1年に一度くらいを目安にしてください。内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については販売店にご相談ください。

テレビの設置と転倒防止についてのお願い

● 転倒防止について

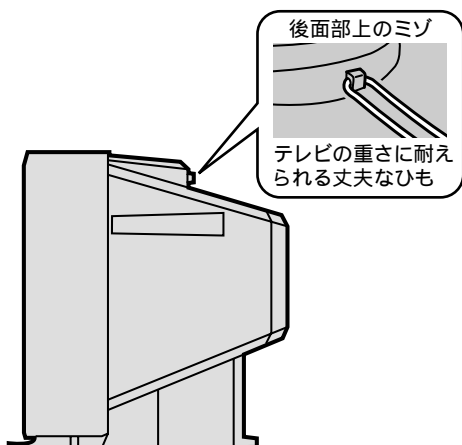


注意

ブラウン管（前面）は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

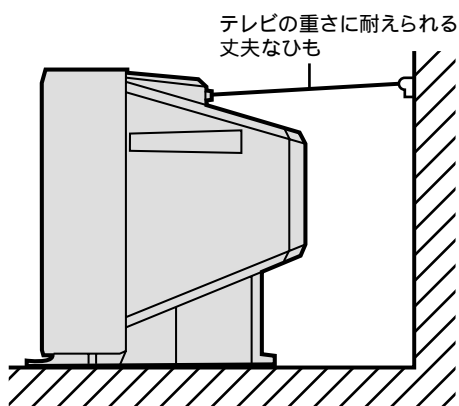
1

テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミゾをご利用ください。



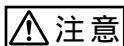
2

テレビの重さに耐えられる丈夫なひも、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。



3

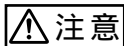
専用のテレビ台（別売り）との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。



注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

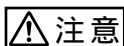
- ラック、箱のような狭いところに入れしないでください。
- 壁などから15cm以上離してください。



注意

電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災、感電の原因となることがあります。



注意

本機は主電源スイッチを切ってスタンバイ/受像ランプが消えていても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

接続などの準備をする

1 付属品を確認する

アンテナ アダプター...1個	リモコン...1台	単3形乾電池...2個
		

2 リモコンに乾電池を入れる

単3形乾電池 R6P(SUM 3)を2個使用

1 裏ボタンをはずす

押しながら
引き上げる



**2 正負をよく確かめて
黒側から正しく入
れる**



3 裏ボタンをつける



- 乾電池の寿命は約1年です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠ 注意

乾電池は黒側から入れる

乾電池を赤側から入れると、黒側へ入れるときにコイルバネ端子が乾電池の側面にあたり入れにくくなります。このような状態で無理に入れると乾電池本体が破れて、アルカリ乾電池の場合ショートして発熱するおそれがあります。

🗣️ お願い! リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。



水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。



ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。



3 アンテナ線を接続する

P.28 ~ 30

アンテナ工事は技術と経験が必要なため、販売店にご相談ください。
アンテナの定期的な点検、交換により美しい映像を見ることができます。

4

P.23 ~ 27

テレビにビデオデッキ、ステレオなど、お手持ちのAV機器を接続してください。

🗣️ お願い! ビデオ、BSデコーダなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

5

🗣️ お願い! AC100Vコンセントをご使用ください。

6 設置設定(チャンネル設定/BSアンテナ設定)をする

P.31 ~ 37

電源を入れると、右の画面を表示します。
(工場出荷後、最初に電源を入れたときに一度だけ表示します。)

テレビ(VHF/UHF放送)をご覧になるためには、チャンネル設定が必要です。
また、BS放送をご覧になるためには、BSアンテナ設定が必要です。

テレビ放送局が異なる地域への引っ越しの場合にも、チャンネル設定をしてください。

お使いになる前に設置設定が必要です
チャンネル設定 VHF/UHF
BSアンテナ設定
終了
[+]で選択 [決定]で決定

🗣️ お知らせ テレビの向きにより地磁気(地球が持つ磁気)の影響で、画面が色づいたり傾くことがあります。 P.39

各部のなまえとはたらき

リモコン

電源を「入」「切」する。 **P.10**

画面表示

.....チャンネル番号を画面に表示させる。
チャンネル番号は、放送内容によって表示する色が変わる。

放送内容	表示色
モノラル放送	緑色
二重音声放送	黄色
ステレオ放送	赤色

もう一度押すと消える。

画面サイズ

.....16:9の映像を高画質ワイドモードで見る。 **P.14**

CATV

.....このボタンに続けてチャンネルボタンを押すと、C1からC12に設定したチャンネルを見ることができる。

チャンネルを順送り、または逆送りで切替える。

BS放送の録画を失敗しないように、チャンネルを固定する。 **P.25**

3つのAVメモリーからお好みの設定を選ぶ。 **P.15**

節約

.....画面の明るさを設定して節電する。 **P.12**

オフタイマー

.....自動的に電源を入れる。

P.13

オンタイマー

.....押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。

P.13

入力切換

.....押すごとに
 テレビ→ビデオ1→ビデオ2
 BS←ビデオ4←ビデオ3
 と切替わる。 **P.11**

D1

.....ビデオ4に切替える。

ゲーム

.....ゲーム専用画面に切替える。

チャンネルを選ぶ。 **P.10**

BSチャンネルを選ぶ。 **P.10**

音量を調節する。 **P.10**

クリア

.....メニューにあるクリアトーンの設定がワンタッチでできる。押すごとに オン ↔ オフ と切替わる。 **P.19**

ソフト

.....メニューにあるソフトトーンの設定がワンタッチでできる。押すごとに オン ↔ オフ と切替わる。 **P.19**

音声切換

.....二重音声放送の主音声・副音声の切換えとモノラル音声の設定をする。 **P.12**

消音

.....音を一時的に消す。もう一度押すか、音量ボタンを押すと音量が戻る。

メニュー部 **P.16**

画質調整・音質設定・BS設定・チャンネル設定・その他設定のときに使う。

メニュー

.....メニュー設定を始めるとき、終わるときに押す。

-

+

.....項目を選んだり、設定を変えるときに使う。

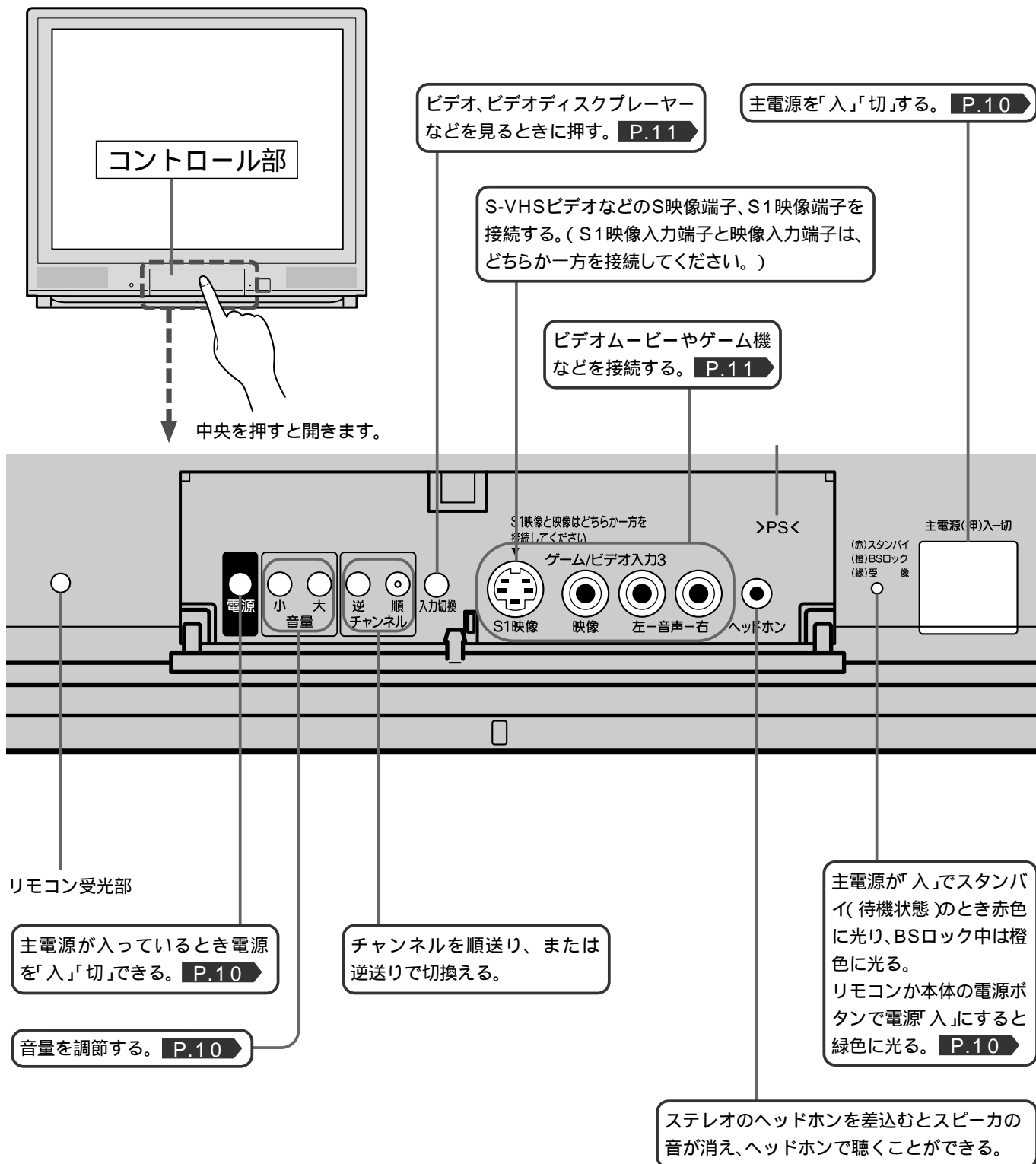
決定

.....選んだ項目を決定するときに押す。

サービスマン調整用 通常の操作では使う必要はありません。

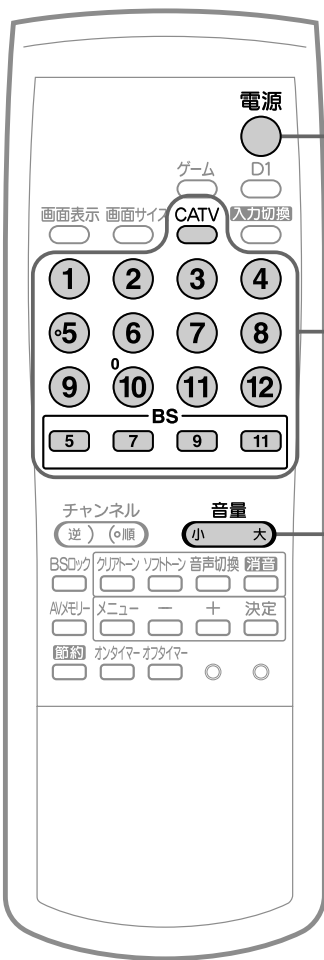
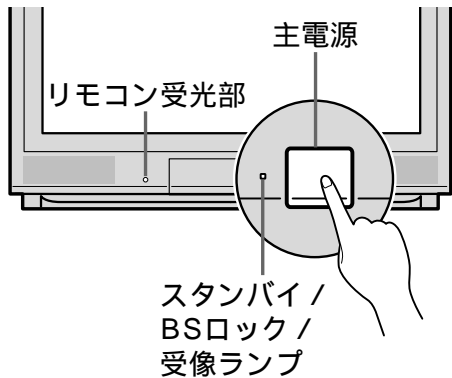
● 本体前面

リモコンと同じなまえのボタンは、リモコンと同じはたらきをします。
(後面端子のなまえとはたらきは、P.23)



PS は再資源化のための材質表示です。

テレビ・BS放送を見る



準備 本体の主電源を入れる

スタンバイ / BSロック / 受像ランプ

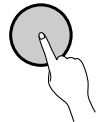
赤または橙に点灯→1へ

緑に点灯→2へ

1 電源を入れる

スタンバイ / BSロック / 受像ランプが赤または橙から緑に変わります。
(主電源が入っているときに使えます。)

電源



2 チャンネルを選ぶ

一般のテレビを見る場合

チャンネルボタンを押す

UHF・CATV放送を見るとき

- あらかじめチャンネル設定が必要です。 P.34~36
- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、チャンネルの手動設定により変更することができます。 P.35~36



BS放送を見る場合

BSチャンネルボタンを押す

スクランブル放送のBSを見るとき

- BSデコーダの電源が入っていることを確認してください。

独立音声放送を聴くとき

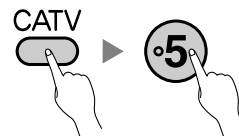
- BS音声を切替えてください。 P.21



CATV放送を見る場合

CATVボタンを押す

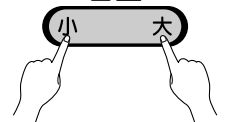
Cの表示が出ているあいだにチャンネルボタンを押す



3 音量を調節する

- スタンバイ(待機状態)のときでも、音量を小さくすることができます。

音量



BS放送のチャンネルについて

2001年6月現在、次のチャンネルでBS放送が行われています。

BS5チャンネル	WOWOW St.GIGA(SDAB放送)
BS7チャンネル	NHK衛星第1テレビ
BS9チャンネル	ハイビジョン試験放送
BS11チャンネル	NHK衛星第2テレビ

外部機器を楽しむ

外部機器との接続のしかたは、**P.24~27**

お願い! ビデオなど外部機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

ビデオなど外部機器の映像を見る

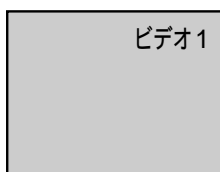
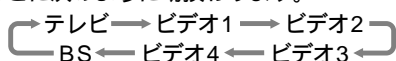
1 テレビと外部機器の電源を入れる

2 ビデオなどをビデオ入力1~3端子のいずれかに接続している場合

リモコンの **入力切換** を押して、入力を切換える

本体前面の **入力切換** でも切換わります。

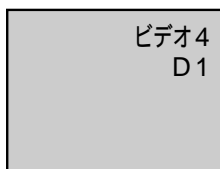
押すごとに次のように切換わります。



- ビデオの特殊再生機能(早送り、スチル等)を使うと映像が乱れることがあります。
- S1映像入力端子に接続している場合は、画面に S の表示が出ます。

DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーなどをビデオ入力4端子に接続している場合

リモコンの **D1** を押して、「ビデオ4」に切換える

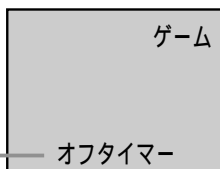


- このテレビは、走査線数525本(有効走査線数480本)のインターレース方式の映像フォーマット(現行放送と同じ)に対応しています。

ゲーム機を本体前面のゲーム/ビデオ入力3端子に接続している場合

リモコンの **ゲーム** を押して、「ゲーム」に切換える

もう一度押すと、前に見ていた画面になります。



- お好みの画質や音質に変えたいときは、**P.18**

「オフタイマー」が設定できます。**P.13** オフタイマー
健康のため、長時間続けてゲームしないよう、
ゲームする時間をあらかじめ設定することができます。表示は約6秒で消えます。

3 外部機器を操作する



例：ビデオ出力端子とビデオ入力1端子を使用してダビングするとき

接続のしかたは **P.24**

1 テレビの **入力切換** を押して、「ビデオ1」に切換える

2 録画側ビデオの入力切換を、このテレビをつないでいる端子の入力(L1、L2など)にする

3 録画側ビデオの録画を始める

4 再生側ビデオの再生を始める

お知らせ

- ビデオ4(D1)の映像と音声は、画面に映っていてもモニター出力されません。BS節電が「オフ」の場合はBSの映像が出力され、BS節電が「オン」の場合はなにも出力されません。BS節電については、**P.27**
- ダビングのときに電源ボタン、チャンネルボタン、入力切換ボタンを押すと、ダビングが中断したり、ダビングの内容が変わってしまうのでご注意ください。

ふだんの使いかた

外部機器を楽しむ
テレビ・BS放送を見る

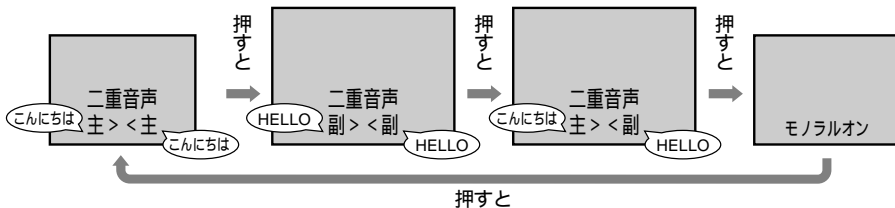
音声を切替える/節電をする

音声を切替える

二重音声(二カ国語)放送の副音声を楽しみたいときは

音声切替 を押す

二重音声(二カ国語)放送の音声を、副音声または主/副音声に切替えます。

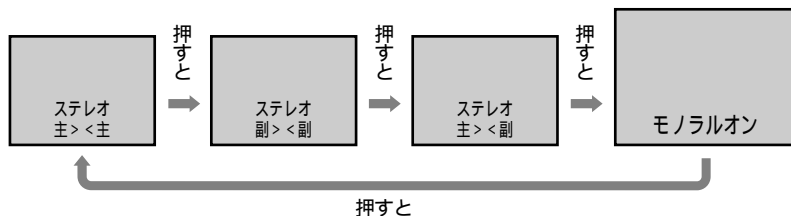


- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切替をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切替を押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- 二重音声放送でないときは、主/副音声、副音声は出ません。音声切替を押すと、画面表示だけが変わります。

ステレオ放送で雑音が多いときは

音声切替 を押す

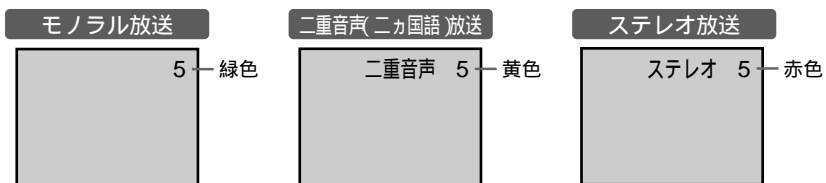
ステレオ放送を「モノラルオン」に切替えます。



- 「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- 「モノラルオン」に設定しているチャンネルは電源を切っても記憶されています。
- BS放送は、「モノラルオン」に切替えできません。

ステレオ放送・二重音声(二カ国語)放送について

テレビの音声にはモノラル、二重音声(二カ国語)、ステレオの3種類があり、自動的に切替わります。チャンネルを切替えたときなどに、画面に約4秒表示されます。二重音声(二カ国語)放送は副音声、主/副音声、モノラルに、ステレオ放送はモノラルに切替えることができます。



二重音声(二カ国語)放送とは

2種類の異なる音声(主音声と副音声)を選んで聴くことができる放送です。

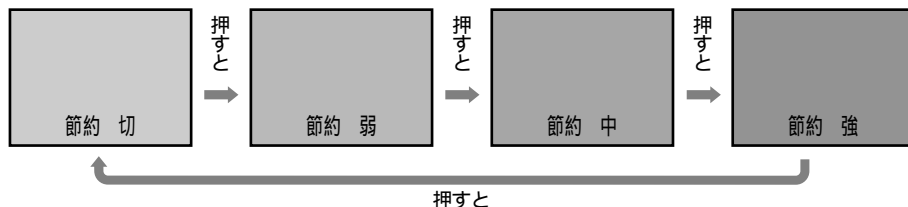
たとえば洋画番組では、日本語に吹き替えられた音声の主音声、外国語のままの音声の副音声になっています。放送によっては主音声も外国語の場合もあります。

新聞などのテレビ欄で、あるいは多のマークのある番組が二重音声放送を行っています。

弱・中・強で画面の明るさを抑え、消費電力量を節約します。

節約 を押す

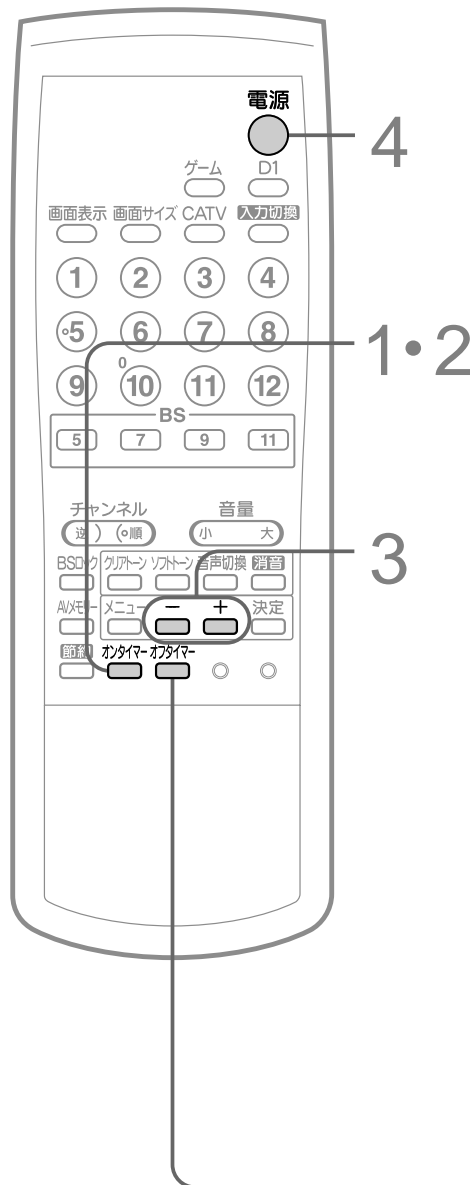
押すごとに次のように切替わります。



- テレビの消し忘れを防ぐ節電機能もあります。 P.20

自動的に電源を入れる/電源を切る

(オンタイマー/オフタイマー)



● 自動的に電源を入れる(オンタイマー)

例：今から8時間50分後に電源を「入」にする

- 1 **オンタイマー** を押す

	オンタイマー オフ
--	-----------
- 2 もう一度 **オンタイマー** を押す

	オンタイマー 7時間00分 ■+で時間設定
--	--------------------------
- 3 **-** **+** を押して、「8時間50分」にする

	オンタイマー 8時間50分 ■+で時間設定
--	--------------------------

- を押すと時間が戻り、**+** を押すと時間が進みます。
 10分後から11時間50分後まで、10分単位で設定できます。
- 4 リモコンの **電源** を押して、テレビの電源を切る

オンタイマーをキャンセルしたいときは、
 電源を入れて、「オンタイマー オフ」の表示が出るまで **オンタイマー** を押す。

お知らせ

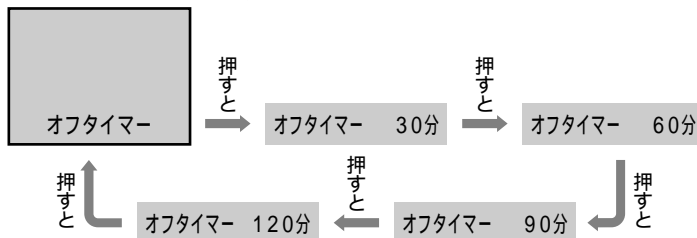
- 主電源は切らないでください。オンタイマーの設定が消去されます。
- オンタイマー時間に電源が「入」になったあとは「電源オフ 15分」と画面に表示され、安全のため15分後に電源が切れます。継続して見るときは、チャンネルや音量を変えるなどのリモコン操作をしてください。
- オンタイマー、オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれます。

● 自動的に電源を切る(オフタイマー)

オフタイマー を押す

ボタンを離れたところの時間が設定されます。

約6秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。



オフタイマーをキャンセルしたいときは、

「オフタイマー」のみの表示が出るまで **オフタイマー** を押す。

設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは、**オフタイマー** を1回押す。2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

電源が切れる5分前から、残り時間が赤色で表示されます。

ふだんの使いかた

自動的に電源を入れる/電源を切る
音声を切換える/節電をする

16:9の映像を見る (高画質ワイドモード)

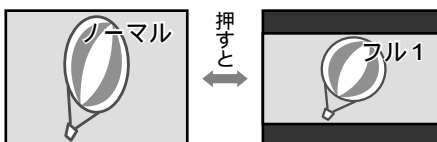
MUSE-NTSCコンバーター P.40 やDVD、BSデジタルチューナーなどでは、横と縦の比が16:9の映像があらかじめ4:3に圧縮した映像(スクイーズ)になっています。画面サイズを「フル1」または「フル2」にすると、その圧縮された映像を元の16:9で高密度に見ることができます。より高画質で見るために画面サイズの設定は「フル(16:9)」にすることをおすすめします。



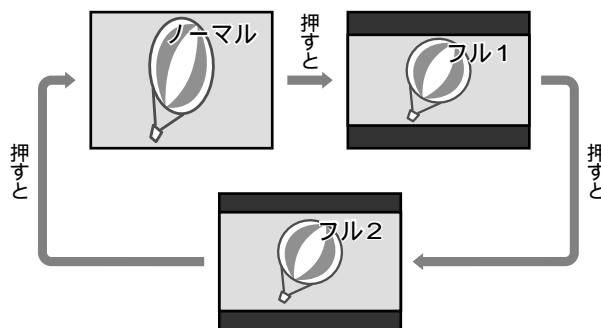
画面サイズ を押す

押すごとに次のように切り替わります。

ビデオ1・ビデオ2・ビデオ3・BSを見ているときは



ビデオ4・テレビ(地上波)を見ているときは



「フル1」と比べ、縦方向の画面の欠けが少なくなります。

お願い!

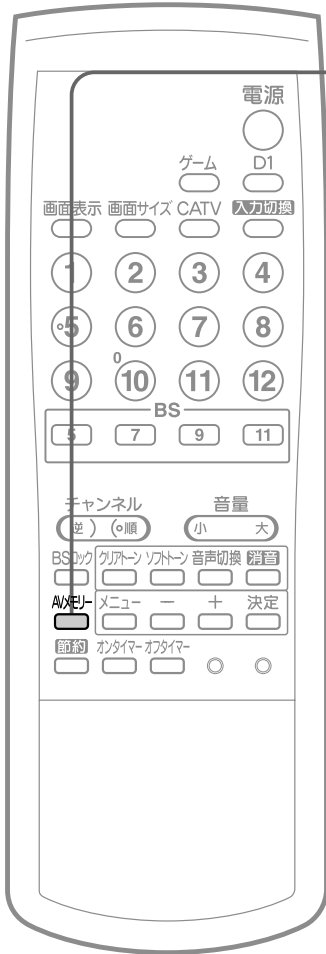
- テレビ番組等ソフトの映像比率と異なる画面サイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、高画質ワイドモード機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばし等を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。


お知らせ

- 画面サイズは、次の3つに分類して記憶します。
 - ①ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3、テレビ、BS
テレビを見ているときは「フル2」に切り替わりますが、入力切替をしたり電源を切ると解除され、「フル1」になります。
 - ②ビデオ4
 - ③ゲーム(ビデオ3)
- ビデオ1またはビデオ3のS1映像入力端子にS1対応のビデオなどをつないで映像を見るときは、自動的に判別して「フル1」に切り替わります。
- ビデオ4のD1端子にDVD(D映像出力端子のある)などをつないで映像を見るときは、自動的に判別して「フル1」に切り替わります。ただし、「フル2」で見ているときは「フル2」のままです。

画面と音を選ぶ (AVメモリー)

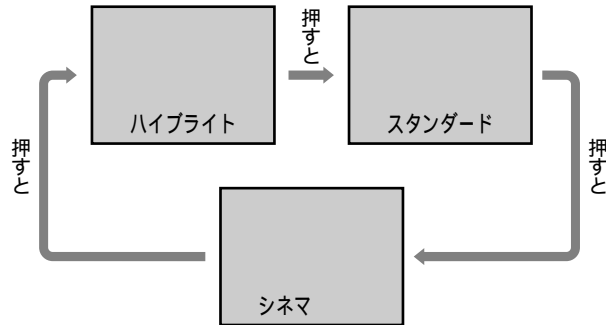
映像や、お部屋の明るさに適した画面と音を選ぶことができます。



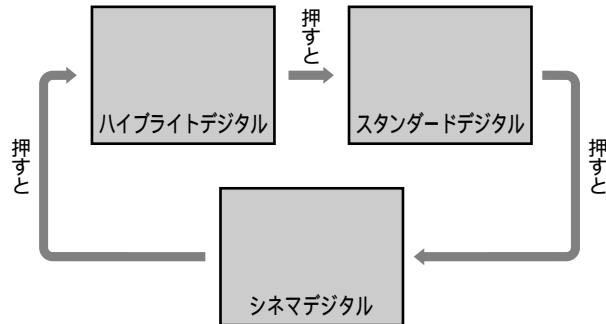
AVメモリー  を押す

押すごとに次のように切替わります。

テレビ(地上波)・BS・ビデオ1・ビデオ2・ビデオ3を見ているときは



ビデオ4(D1)を見ているときは



お知らせ

- AVメモリーの設定は、入力切替(テレビ・BS・ビデオ1~4)ごとに選べます。
- ハイブライトとハイブライトデジタル、スタンダードとスタンダードデジタル、シネマとシネマデジタルは、それぞれ独立して画面と音を調節できます。 **P.18**

AVメモリーについて

ハイブライト/ハイブライトデジタル

明るく、くっきりとメリハリの効いた画面と音です。
音楽ライブなどを見るときや、お部屋が明るいときにおすすめします。

スタンダード/スタンダードデジタル

標準的な画面と音です。一般的な視聴におすすめします。

シネマ/シネマデジタル

映画ソフトを長時間見るのにふさわしい、しっとり落ち着いた画面でセリフなどの音声をよりリアルに再現します。

ふだんの使いかた

画面と音を選ぶ
16...9の映像を見る

メニュー機能の使いかた

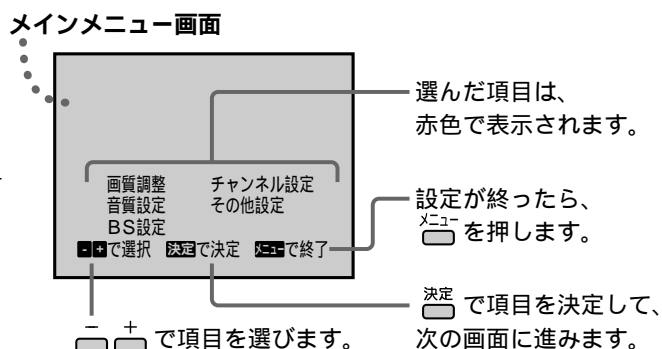
このテレビは画面を見ながら、リモコンでいろいろな設定ができます。

メニュー画面の表示のしかた

1 リモコンの **メニュー** を押す
メインメニュー画面が表示されます。

2 **左** **右** で設定したいメニューを選ぶ
選んだメニューは赤色で表示されます。

3 **決定** を押す
メニュー画面が表示されます。くわしくは、下の「メニュー機能で設定できる項目」をご覧ください。



画質調整 **P.18 ~ 19**

画質の設定をお好みに調節できます。

映像
画質
明るさ
色あい

色のこさ
画質リセット
戻る

左 **右** で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

音質設定 **P.18 ~ 19**

音質の設定をお好みに調節できます。

高音
低音
バランス
ソフトトーン

クリアトーン
音質リセット
戻る

左 **右** で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

BS設定

BSをより楽しむための
便利な機能の設定ができます。

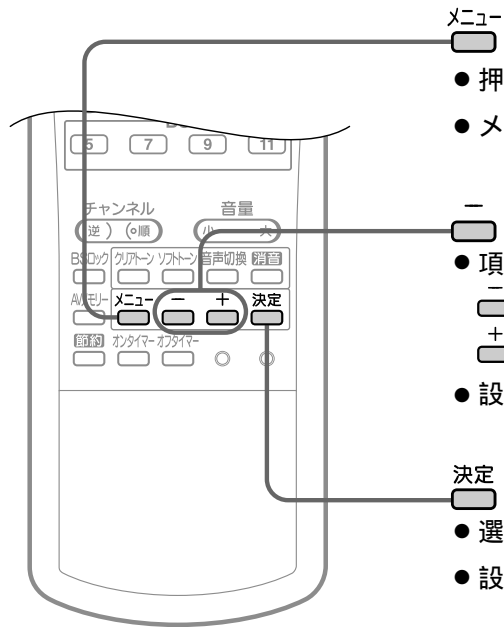
音声選択
デコーダ
BSアンテナ設定
BS節電

戻る

左 **右** で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

- 音声選択 **P.21**
- デコーダ **P.22**
- BSアンテナ設定 **P.37**
- BS節電 **P.27**

メニュー設定に使うボタン



- メニュー**
 - 押すとメインメニュー画面が表示されます。
 - メニュー画面を表示中に押すと、もとの画面に戻ります。
- +**
 - 項目を選びます。
 - **-**を押すと項目(赤色)が上へ移動
 - **+**を押すと項目(赤色)が下へ移動
 - 設定を変えます。(調節します。)
- 決定**
 - 選んだ項目を決定して、次の画面に進みます。
 - 設定中の画面で押すと、1つ前の画面に戻ります。

チャンネル設定 ▶ P.34 ~ 36

テレビを見るための
チャンネル設定をします。

チャンネル自動設定
チャンネル手動設定
スキップ

戻る

-/+で選択 **決定**で決定 **メニュー**で終了

その他設定 ▶ P.20

さらに使いやすくするための
設定ができます。

無操作節電
無信号節電

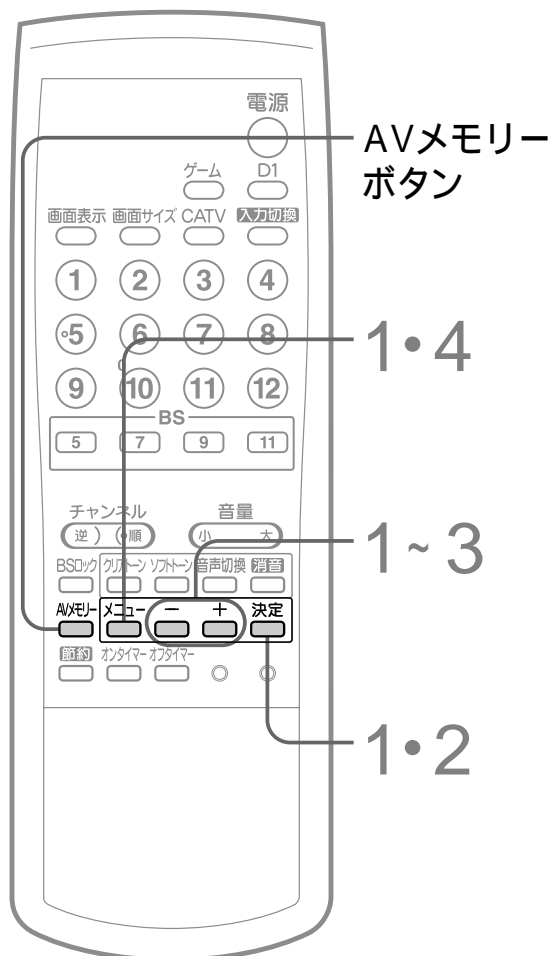
戻る

-/+で選択 **決定**で決定 **メニュー**で終了

画面と音を自由に調節する

AVメモリー **P.15** の設定をお好みに合わせて変更することができます。

画面は映像・画質・明るさ・色あい・色のこさを、音は高音・低音・バランスを調節することによって、設定を変更することができます。



例：「スタンダード」の「低音」の設定を変える

準備 **AVメモリー** を押して「スタンダード」を選ぶ

1 16ページの手順で「音質設定」メニュー画面を表示させる

2 **-** **+** で「低音」を選び、**決定** を押す

3 **-** **+** で設定を変える
- を押すと設定値が小さく、
+ を押すと設定値が大きくなります。

すべての画面と音の調節(下欄の10項目)は、手順1~3を変えるだけで同じようにできます。

4 **メニュー** を押す

- を押すと
設定値が小さくなります。

+ を押すと
設定値が大きくなります。
設定値は - 30 ~ + 30 まで変化します。

- を押すと
設定値が小さくなります。

+ を押すと
設定値が大きくなります。

設定値は高音・低音では - 5 ~ + 5、
バランスでは - 30 ~ + 30 まで変化します。

映像

映像 +30
<ハイブライト>
- **+** で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

- 暗くしっとりする
+ 明るくメリハリがでる

画質

画質 0
<ハイブライト>
- **+** で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

- やわらかくなる
+ くっきりする

高音

高音 +2
<ハイブライト>
- **+** で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

- 高音が弱くなる
+ 高音が強くなる

低音

低音 0
<ハイブライト>
- **+** で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

- 低音が弱くなる
+ 低音が強くなる

CMの音を抑える(ソフトトーン)

番組本編がモノラル放送や二重音声(二カ国語)放送のときにステレオ放送のCMが始まると、CMの音が大きく聞こえることがあります。「ソフトトーン オン」にすると、ステレオ放送の音量が約10%小さくなります。深夜に二重音声(二カ国語)放送を見るときなど、便利に使えます。


「ソフトトーン オン」にすると

CM(ステレオ放送)が始まったとき、

→ の表示が出て自動的に音が小さくなります。


CMが終ると、

→ の表示が出てもとの音量に戻ります。

- 番組本編がステレオ放送やBS放送のときは、CMが始まってソフトトーンの効果は得られません。
- ソフトトーンは、リモコンの  でも設定できます。

通常の音で聴きにくいとき(クリアトーン)









「クリアトーン オン」にすると、音量が大きく、高音が強く設定されます。アナウンサーや人の会話がより聴きやすくなります。

- クリアトーンは、リモコンの  でも設定できます。

画質調整・音質設定の解除のしかた





下記のリセット操作をすると、選んでいるAVメモリーの画質調整や音質設定に関する内容が、工場出荷時の状態に戻ります。AVメモリーごとに解除できます。



例：画質調整を解除する

- 1  を押す
- 2   で「画質調整」を選び、 を押す
- 3   で「画質リセット」を選び、 を押す(解除完了)
- 4 メニュー画面を終えるには、 を押す





音質設定を解除するときは、手順2で「音質設定」を、手順3で「音質リセット」を選びます。



明るさ

明るさ 0
<ハイブライト>
  で設定  で戻る  で終了





-  暗くなる
-  明るくなる



色あい

色あい 0
<ハイブライト>
  で設定  で戻る  で終了





-  肌色が紫がかかる
-  肌色が緑がかかる



色のこさ

色のこさ 0
<ハイブライト>
  で設定  で戻る  で終了





-  色が淡くなる
-  色が濃くなる

バランス

バランス 0
<ハイブライト>
  で設定  で戻る  で終了





-  左スピーカの音の方が大きくなる
-  右スピーカの音の方が大きくなる

ソフトトーン

ソフトトーン オフ
  で設定  で戻る  で終了

- オン：ステレオ放送のときに、約10%音量が小さくなる
- オフ：ステレオ放送でも音量は変わらない

クリアトーン

クリアトーン オフ
  で設定  で戻る  で終了

- オン：通常より人の会話などが聴きやすくなる
- オフ：通常の設定

もっと節電をする

このテレビには、12ページの他にも節電の機能があります。




節電機能について

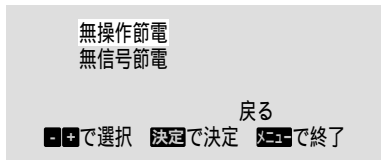
無操作節電を「オン」に設定すると、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビをなにも操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。



無信号節電を「オン」に設定すると、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

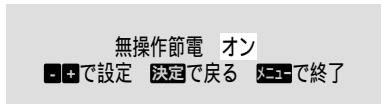
無操作節電を「オン」にする


1 16ページの手順で「その他設定」メニュー画面を表示させる

2   で「無操作節電」を選び、
 を押す



3  または  を押して、「無操作節電 オン」にする
押すごとに オン \leftrightarrow オフ と切り替わります。






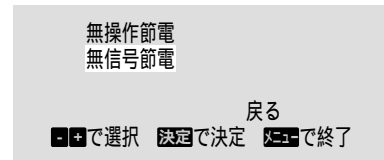
4  を押す



電源が切れる5分前から、残り時間が赤色で表示されます。

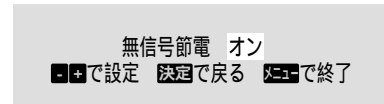
無信号節電を「オン」にする


1 16ページの手順で「その他設定」メニュー画面を表示させる

2   で「無信号節電」を選び、
 を押す



3  または  を押して、「無信号節電 オン」にする
押すごとに オン \leftrightarrow オフ と切り替わります。



4  を押す

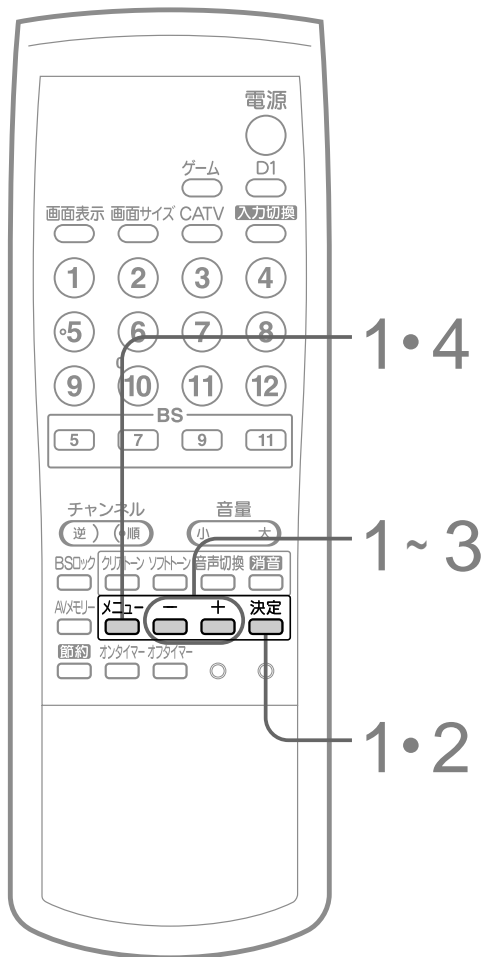
電源が切れる5分前から、残り時間が赤色で表示されます。

お知らせ

信号の状態によっては、電源が切れない場合があります。

BS音声を切換える (テレビ音声/独立音声の切換え)

BS放送の音声にはAモードとBモードの2種類があり、Aモードのときにテレビ音声か独立音声を選びます。
独立音声放送は、BS5チャンネルのSt.GIGAのみで放送されています。(St.GIGAはWOWOWとは別に受信契約が必要です。)



例：独立音声を聴くとき

1 16ページの手順で
「BS設定」メニュー画面を表示させる

2 **←** **→** で「音声選択」を選び、
決定 を押す

音声選択
デコーダ
BSアンテナ設定
BS節電 戻る
← **→** で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

3 **←** または **→** を押して、
「音声選択 独立」にする
押すごとに テレビ ↔ 独立 と切替わります。

音声選択 独立
← **→** で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

4 **メニュー** を押す

テレビを使いこなす

もっ と 節電 を する
BS 音 声 を 切 換 え る

BS放送の音声について

通常はテレビ音声に設定されていますので独立音声を選ぶときだけ設定が必要です。ただし、St.GIGAはスクランブル放送のため、視聴するにはBSデコーダか専用のデコーダが必要です。

Aモード FM放送と同質の音質		Bモード CDと同質の音質
テレビ音声 映像に合った 音声が 出る	独立音声 映像とは別の 音声が 出る	テレビ音声 映像に合った音声が 出る
ステレオ/モノラル/二重音声		

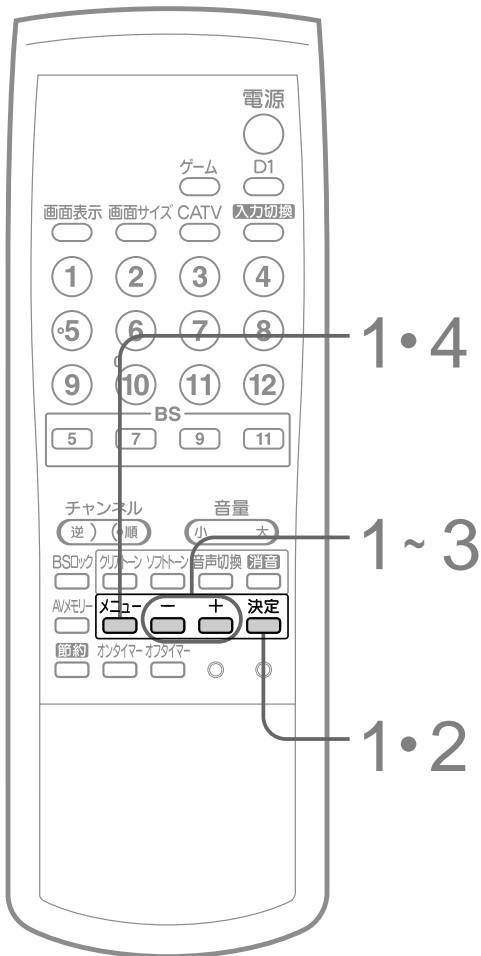
お知らせ

- Aモードで独立音声がないときに「独立」を選ぶと、「独立」の表示が点滅し、音が出ません。
- Bモードのときに「独立」を選ぶと、「独立」の表示が点滅します。音声はテレビ音声が出ています。
- スクランブル放送 **P.40** の音声は、メニュー機能で選ぶ音声とBSデコーダで選ぶ音声が同じになるようにしてください。

BSデコーダを接続したとき

BSデコーダを接続したときは、デコーダ設定を切換えてください。

デコーダ設定を「オート」に切換えると、受信しているBS放送がスクランブル放送かそうでないかを自動的に判別します。しかし、電波状態の悪いときは判別できないことがあります。このようなときはデコーダ設定を「オン」に切換えてください。



例：「オート」に切換える

1 16ページの手順で「BS設定」メニュー画面を表示させる

2 **0** **+** で「デコーダ」を選び、**決定**を押す

音声選択
デコーダ
BSアンテナ設定
BS節電 戻る
[0+]で選択 [決定]で決定 [メニュー]で終了

3 **0** または **+** を押して、「デコーダ オート」にする

押すごとに オフ → オン と切替わります。
オート

デコーダ オート
[0+]で設定 [決定]で戻る [メニュー]で終了

4 **メニュー** を押す

お知らせ

「BSロック オン」のときは、デコーダ設定を切換えることができません。
BSロック ボタンを押して「BSロック オフ」にしてから切換えてください。

デコーダ設定について

工場出荷時は、「オフ」になっています。

ビデオ2 / デコーダ入力端子にBSデコーダを接続しない場合や、他の機器を接続する場合は、設定を換えないでください。

BSデコーダを接続するときは、「オート」に切換えます。

スクランブル放送を視聴するときは、BSデコーダの電源を「入」にしてください。

電波状態の悪いときは、「オン」に切換えます。

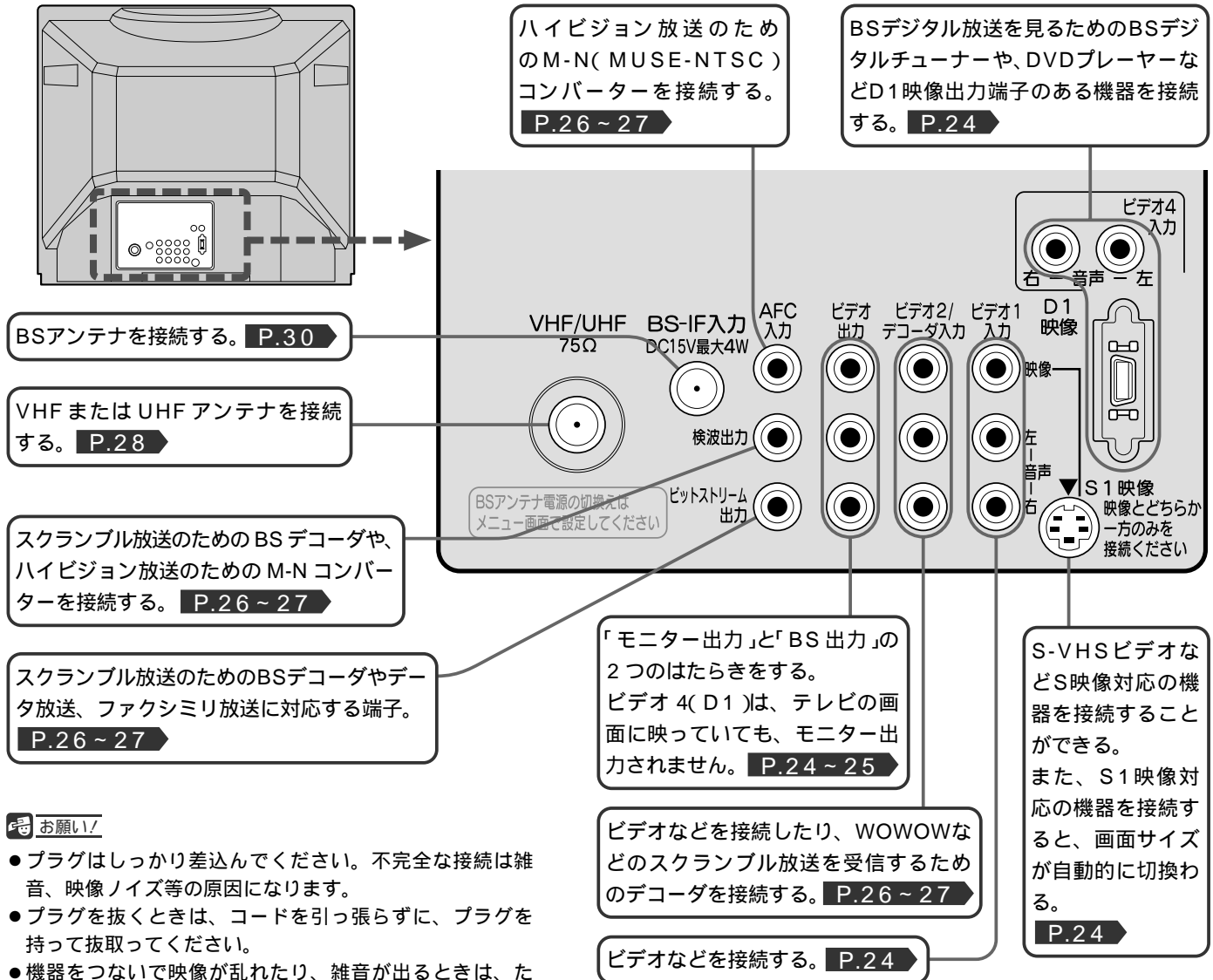
スクランブル放送でないBS放送を視聴するときも、BSデコーダの電源を「入」にしてください。また、音声の切換えは、BSデコーダの音声選択ボタンと二重音声ボタンで行ってください。

後面端子のなまえとはたらき

接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。

映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。

映像...黄、音声 - 左...白、音声 - 右...赤



後面端子のなまえとはたらき
BSデコーダを接続したとき

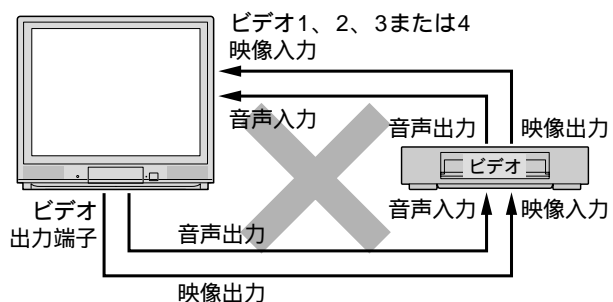
システムアップして楽しむ

お願い

- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズ等の原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

一台のビデオで下のように接続し、ビデオの映像を見ると映像と音が乱れることがあります。



S1映像とは

S映像 (Y/C分離映像) の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応 (S1映像端子がある) ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像「フル」になります。

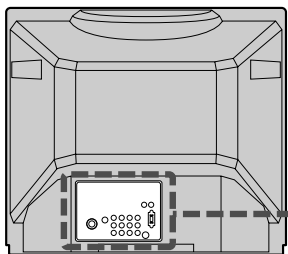
D1映像とは

コンポーネント映像の525 (480i) に対応し、制御信号により、信号フォーマット、画面サイズを識別できます。 P.40 「用語の説明」 D端子

外部機器と接続する

このテレビにはビデオ1、2、3まで3系統の映像 / 音声入力端子とビデオ4のD1映像 / 音声入力端子があり、ビデオ機器を4台まで接続することができます。(ビデオ3は前面コントロール部にあります。)

ビデオとの接続

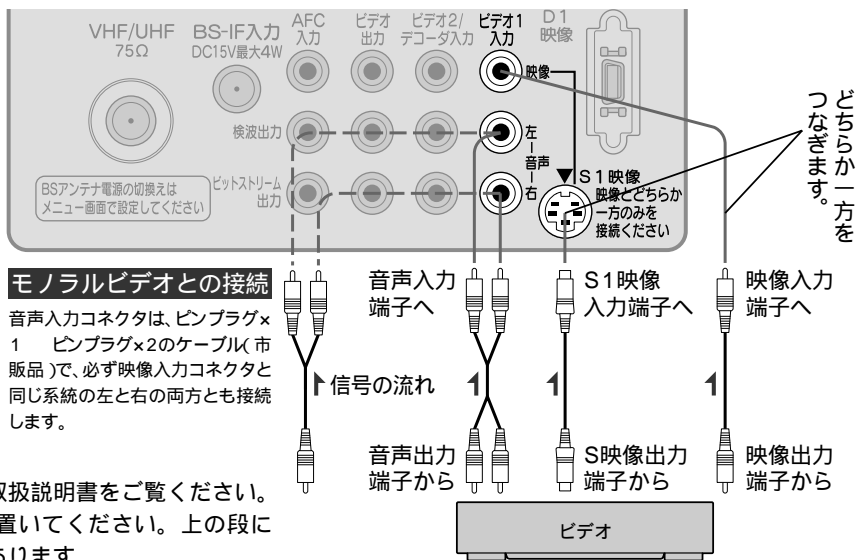


お知らせ

S1映像入力に接続するときは、同じ系統の映像入力を接続しないでください。

お願い!

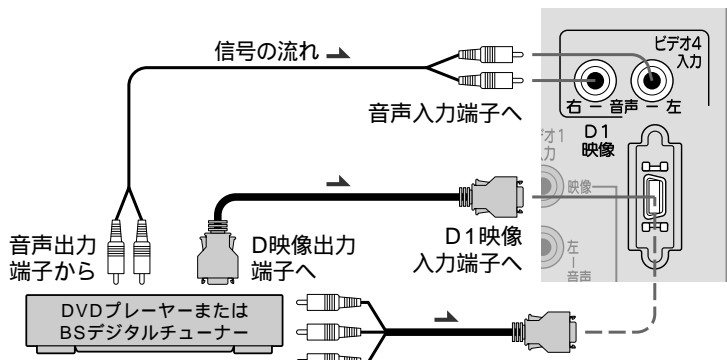
- ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- テレビ台の中にビデオを置く場合は、下の段に置いてください。上の段に置くと、ビデオによっては画面の乱れるものがあります。



モノラルビデオとの接続

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1 ピンプラグ×2のケーブル(市販品)で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーとの接続



コンポーネント映像端子との接続

市販のY・Cb・Cr D1端子変換ケーブルで接続します。

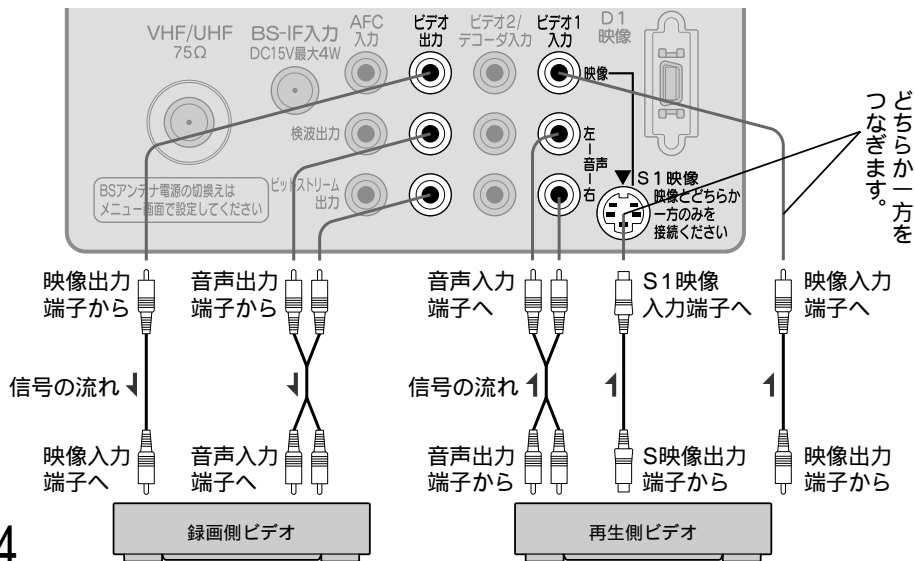
お願い!

DVDプレーヤーはテレビと直接接続してください。ビデオを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能のはたらきにより、映像が乱れることがあります。

ダビングなどのためにこのテレビをモニターとして使うことができます。ビデオ出力端子からは、画面に映っている映像と音声が出力されます。

例：ビデオ出力端子とビデオ入力1端子を使用してダビングするとき

ダビングのしかたは **P.11**



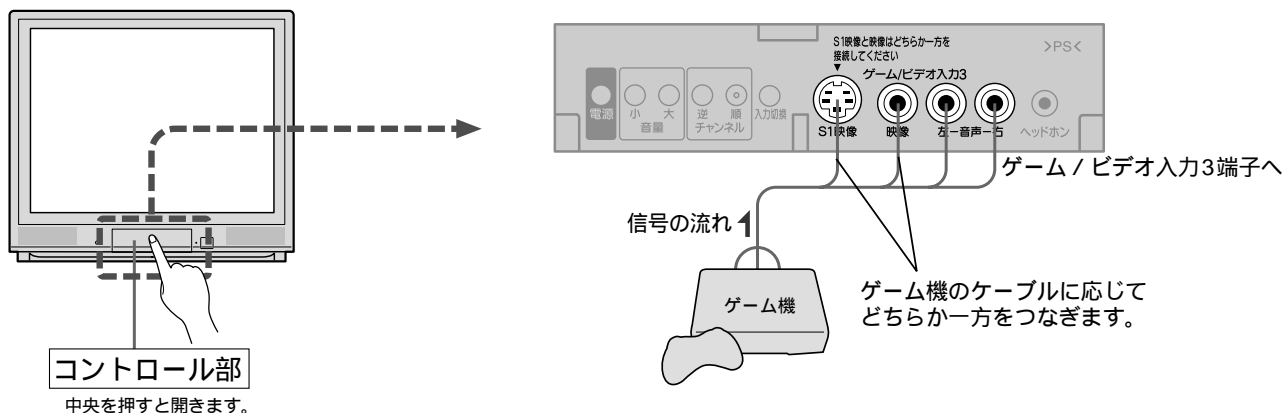
お願い!

ビデオの取扱説明書も合わせてご覧ください。

お知らせ

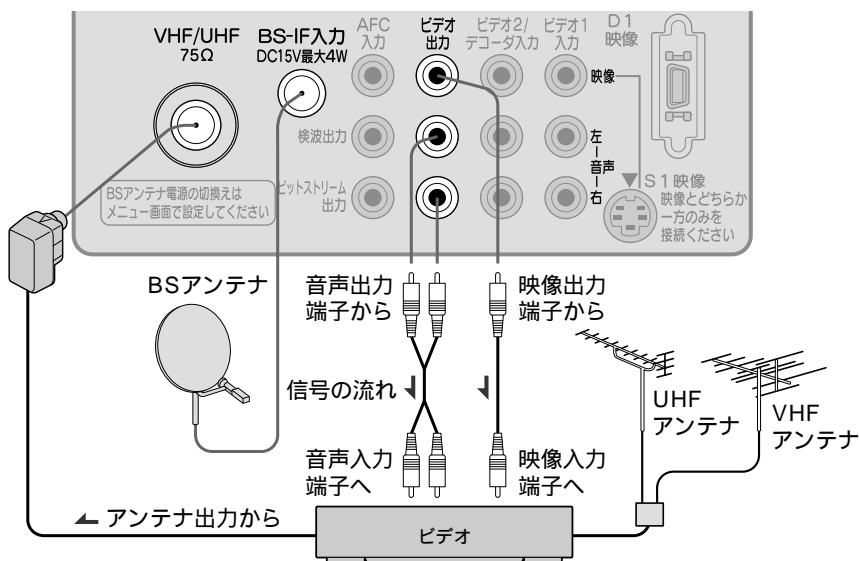
- ビデオ出力端子は、再生側ビデオには接続しないでください。
- ビデオ入力1端子からの音をAVアンプなどで聴くときは、ビデオ出力端子の音声出力端子をAVアンプに接続してください。また、BSロックは「オフ」にしてください。

ゲーム機との接続



BSのないビデオでBS放送を録画する

下図の接続をすると、BSチューナーを内蔵していないビデオでもBS放送を録画できます。



目的別を選ぶ3つの録画方法

- 録画中のBSチャンネルを見ながら録画
下の手順1～4を行います。
- 通常のテレビを見ながらBS放送を録画
(裏録)
下の手順1～4を行ったあと、リモコンのチャンネルボタンで見たテレビのチャンネルを選びます。
他のBSチャンネルは選ばれません。
- テレビ画面を映さないでBS放送を録画
(留守録)
下の手順1～4を行ったあと、リモコンの電源ボタンで電源を「切」にします。電源を「切」にしてもビデオ出力端子からは、選んでいるBSチャンネルの映像と音声録画されます。(このときスタンバイ/BSロック/受信ランプが橙色に光っています。)主電源は切らないでください。

録画のしかた

例：BS7チャンネルを録画する

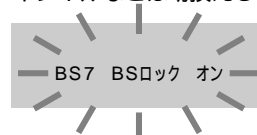
- 7** を押して、BS7チャンネルを選ぶ
- テレビ音声/独立音声、二重音声を選ぶ
テレビ音声/独立音声については、P.21
二重音声については、P.12
- BSロック** を押して、「BSロック オン」にする
押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。
「BSロック オフ」に設定しているときは、BSチャンネルを選んで表示されます。
- ビデオの録画操作をする
録画が終わったら、**BSロック** を押して「BSロック オフ」にしてください。

お願い!

- BS放送を録画するときは、必ずBSロックを「オン」にしてください。BSロックについては、P.40
- ビデオの入力切換は外部入力(L1、L2等の表示)を選んでから録画操作します。ビデオの録画操作についてはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- スクランブル放送(WOWOW)のBSチャンネルを録画するときは、BSデコーダの電源を「入」にしてください。

お知らせ

BSロック中は、他のBSチャンネルやBS音声などを選ぶとうすると、「BSロック オン」の画面表示が約4秒点滅し、BSチャンネルなどは切換えることができません。



BSロック解除のしかた

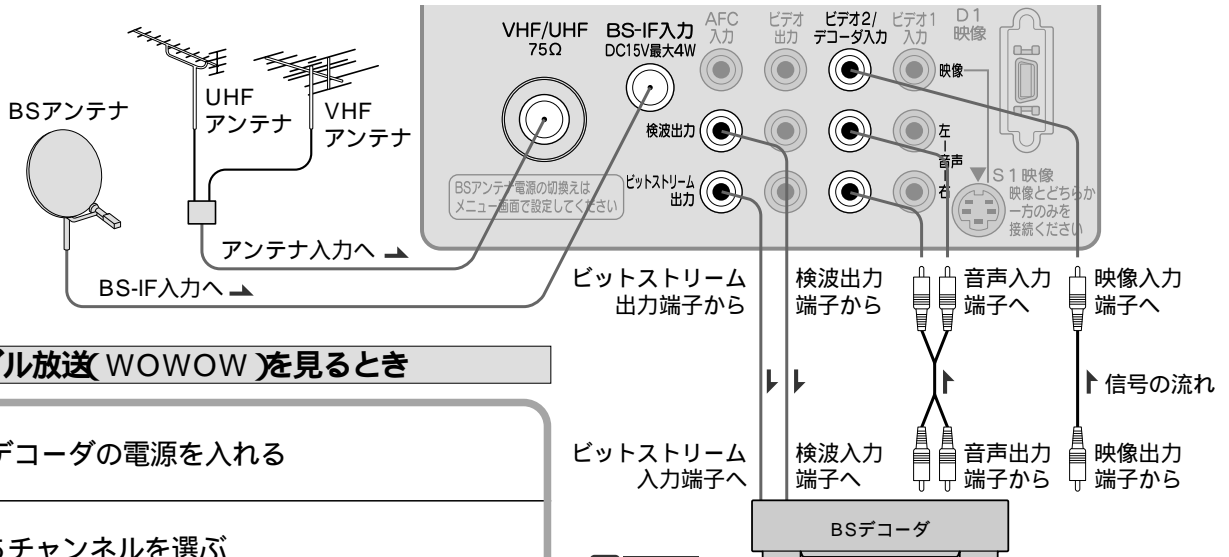
BSロック を押して、「BSロック オフ」にします。

外部機器と接続する (つづき)

BSデコーダとの接続

WOWOWやSt.GIGAなどの有料スクランブル放送(電波を暗号化した放送)を楽しむときは、BSデコーダ(解読器)の接続とそれぞれの放送会社との契約が必要です。BSデコーダは共用できます。

接続後 でデコーダ設定を、「オート」または「オン」にしてください。 **P.22**



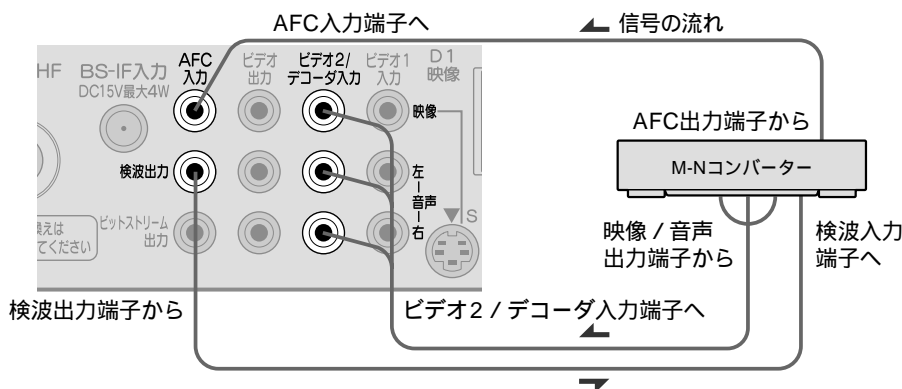
スクランブル放送(WOWOW)を見る時

- 1 BSデコーダの電源を入れる
- 2 BS5チャンネルを選ぶ
- 3 BSデコーダの音声選択ボタンと二重音声ボタンで、テレビ/独立音声または二重音声を選ぶ
 - テレビの を押しても表示は出ますが、音声は切り替わりません。
 - BSデコーダの音声選択ボタンで選ぶ音声は、テレビのメニュー機能(音声選択)で選んでいる音声にしてください。

お願い!

- BSデコーダの操作については、BSデコーダの取扱説明書をご覧ください。
- BSビデオをつないでスクランブル放送を見る(または録画)する場合は、BSビデオの種類によって接続方法が異なります。接続についてはBSビデオの取扱説明書をご覧ください。
- スクランブル放送の音声のみを聴くとき(St.GIGA)でも、デコーダ入力端子の音声入力端子だけでなく、映像入力端子もBSデコーダと接続してください。

このテレビはM-N MUSE-NTSCコンバーターを接続することにより、ハイビジョン番組を見ることができます。ハイビジョン放送受信時の画質は現行放送(NTSC方式)と同等になります。



ハイビジョン番組(BS9チャンネル)を見る時

- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 BS9チャンネルを選ぶ

メモ

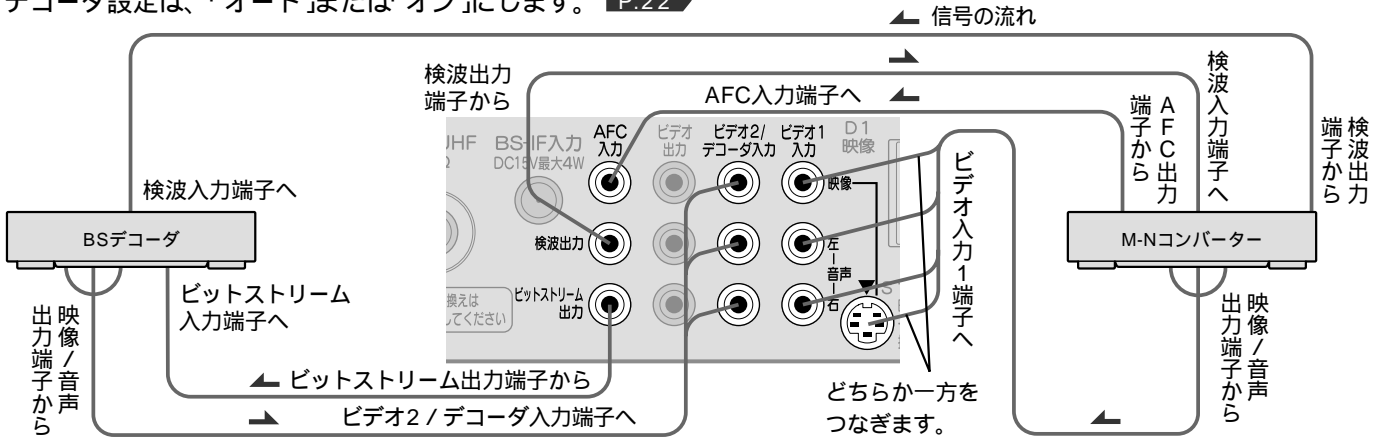
- M-Nコンバーターの画面サイズの設定は、「フル」をおすすめします。
- 必要に応じてM-Nコンバーターで音声を切換えます。

お願い!

M-Nコンバーターの操作については、M-Nコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

M-Nコンバーター、BSデコーダとの接続

M-Nコンバーターはビデオ入力1端子に、BSデコーダはビデオ2 / デコーダ入力端子に接続してください。
デコーダ設定は、「オート」または「オン」にします。 **P.22**



ハイビジョン番組 (BS9チャンネル) を見るとき

- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 BS9チャンネルを選ぶ
- 3 **入力切替** を押して、M-Nコンバーターが接続されているビデオ入力を選ぶ

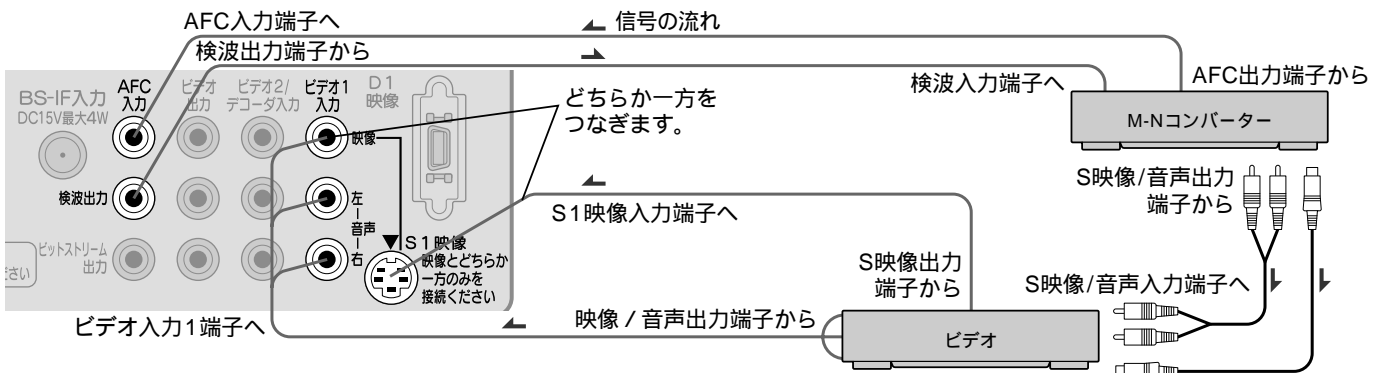
お願い! BS節電は「オフ」にしてください。

BS節電について

BS節電とは、BS放送を見ていないときやBS放送を録画していないときに節電する機能です。工場出荷時は「オン」になっています。上図の接続をした場合、次の手順で「オフ」に切り替えてください。

- 1 16ページの手順で「BS設定」メニュー画面を表示させる
- 2 **BS** で「BS節電」を選び、**決定** を押す
- 3 **−** または **+** を押して、「BS節電 オフ」にする
押すごとに オン ↔ オフ と切り替わります。
- 4 メニュー画面を終えるには、**メニュー** を押す

BSチューナーを内蔵しているビデオも、内蔵していないビデオも同じ接続です。



お願い! M-Nコンバーターの映像 / 音声出力端子をビデオの映像 / 音声入力端子に直接接続してください。

録画のしかた

- 1 M-Nコンバーターの電源を入れる
- 2 M-Nコンバーターで音声を切替える
- 3 BS9チャンネルを選ぶ
- 4 **BSロック** を押して、「BSロック オン」にする
- 5 ビデオの録画操作をする
録画が終わったら、**BSロック** を押して、「BSロック オフ」にしてください。

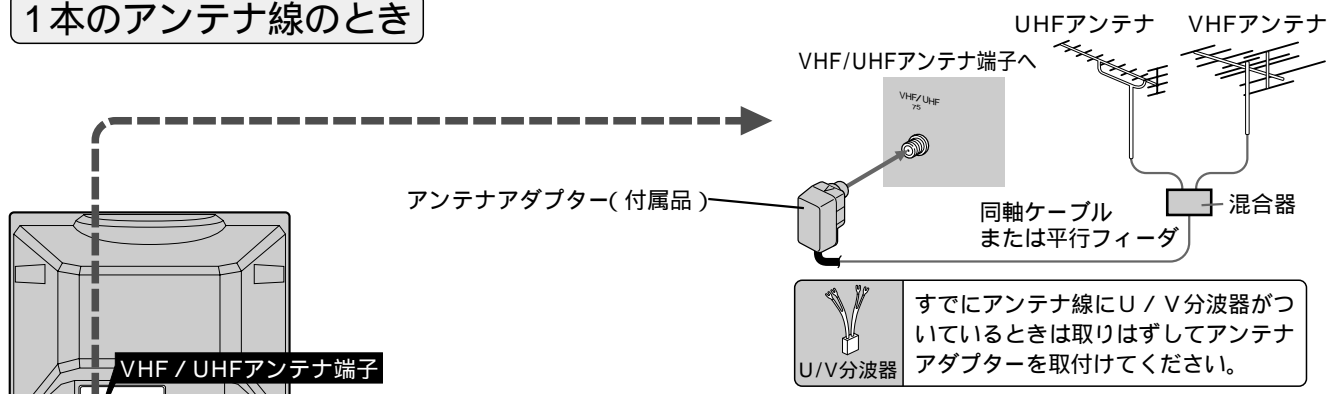
VHF/UHFアンテナをつなぐ

アンテナ線のつなぎかたはアンテナ線の形状によって異なります。下図と次ページを参考にしてあてはまる接続をしてください。

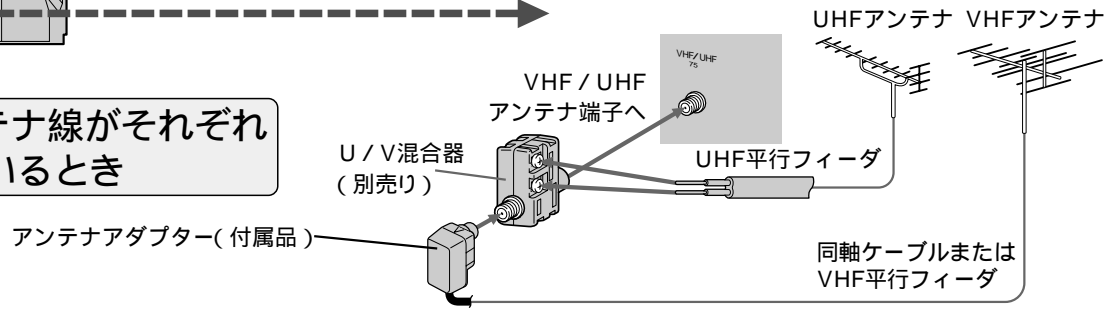
お願い! アンテナ線の接続には、同軸ケーブルのご使用をおすすめします。

● アンテナ線のつなぎかた

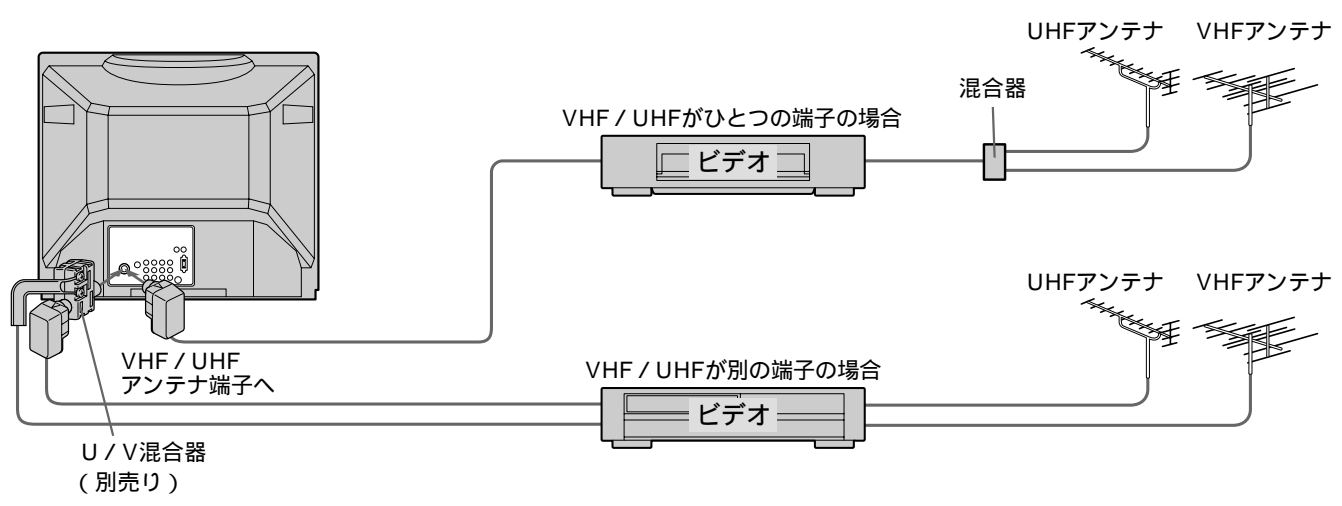
1本のアンテナ線するとき



2本のアンテナ線がそれぞれ別になっているとき

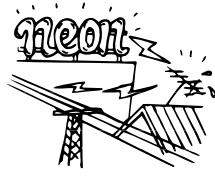


ビデオを通して接続するとき



アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。万が一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。



アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

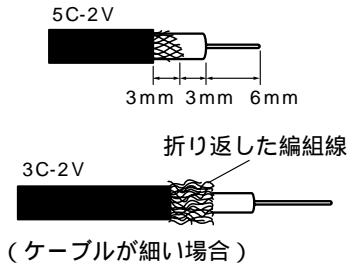


アンテナアダプターへのつなぎかた

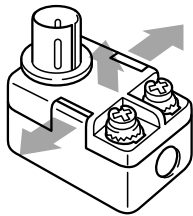
加工が终れば線を軽くひっぱり接続を確かめます。

同軸ケーブルのつなぎかた

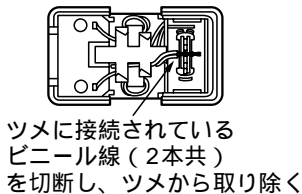
- 1 先端を加工する。



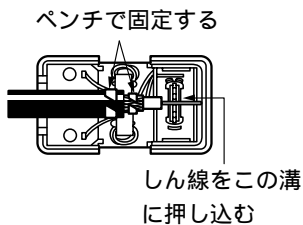
- 2 ふたをあける。



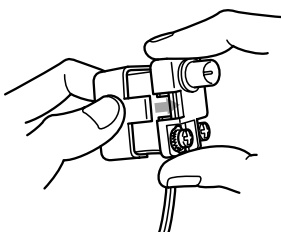
- 3 ビニール線を切断する。



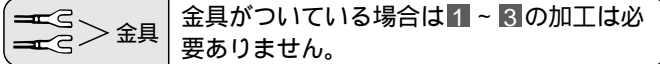
- 4 同軸ケーブルを取り付ける。



- 5 ふたをしめる。

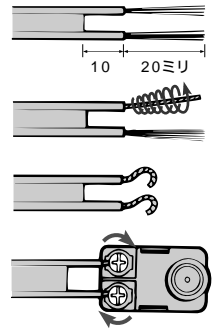


平行フィーダのつなぎかた



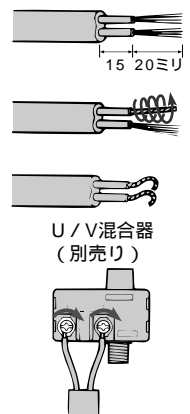
VHF平行フィーダのとき

- 1 フィーダの加工をする。
- 2 2本のしん線をよじる。
- 3 しん線の形をととのえる。
- 4 アンテナアダプターのネジをドライバでゆるめししん線を巻きつけネジをしめつける。



UHF平行フィーダのとき

- 1 フィーダの加工をする。
- 2 2本のしん線をよじる。
- 3 しん線の形をととのえる。
- 4 U/V混合器のUHF端子をドライバでゆるめししん線を巻きつけネジをしめつける。



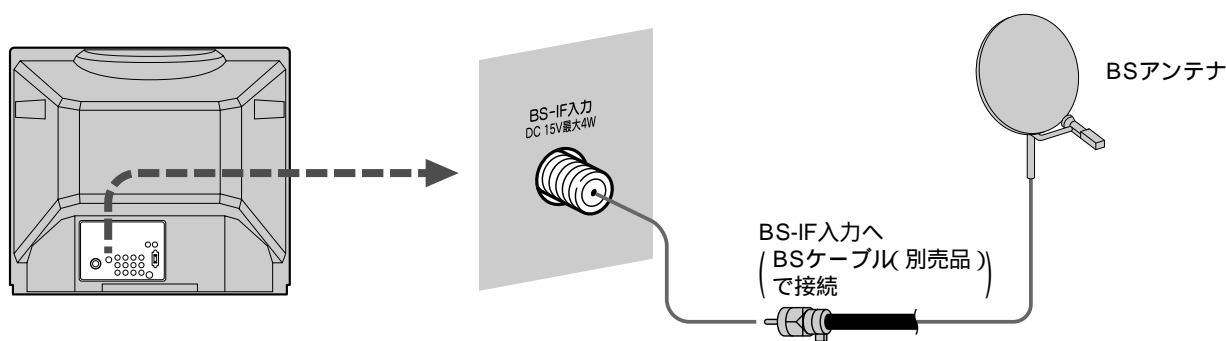
お願い!

- 2本のしん線が接触しないこと。映像と音が乱れます。
- 平行フィーダで接続すると、映像にノイズが入ることがありますので、できるだけ同軸ケーブルでの接続をおすすめします。
- U/V混合器のフィーダの加工の長さは、あくまでもめやすです。くわしくは、U/V混合器の取扱説明書をご覧ください。

BSアンテナをつなぐ

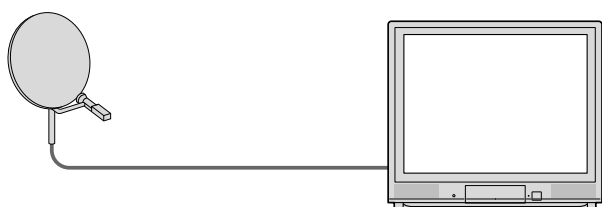
BS放送を受信するには、BSアンテナ(BSコンバーター付)が必要です。
BS放送は、従来のVHF / UHFアンテナでは受信できません。

- BSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。
BSアンテナをお買い上げの販売店にご相談ください。設置のしかたについては、BSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- BSアンテナが正しい方向や角度でないと、BS放送は見られません。
BSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- BSアンテナをつなぐときは、テレビの主電源を切ってください。



BSアンテナの接続先(A ~ C)によって、メニュー画面でアンテナ電源の設定を選んでください。 **P.37** 工場出荷設定は「オフ」になっています。

A BSアンテナにこのテレビだけを接続の場合

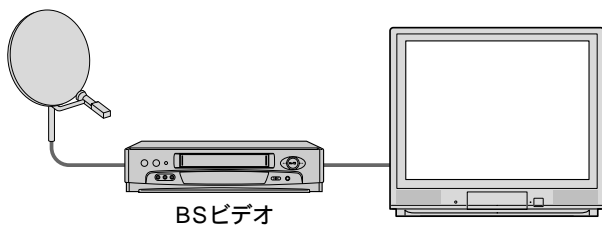


アンテナ電源を「連動」に設定します。

お知らせ

BSアンテナの方向や角度の調整については、**P.37** 「BSアンテナ設定をする」

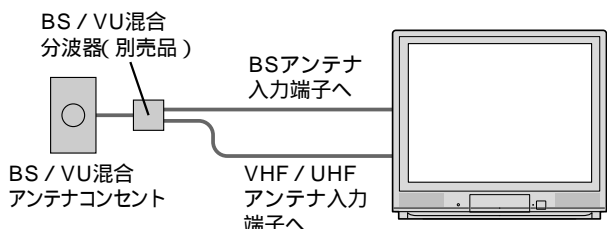
B BS機器2台(BSテレビとBSビデオの組合せ)以上とBSアンテナの接続の場合



アンテナ電源を「オフ」にします。
電源はBSビデオから供給します。

メモ

BSアンテナ出力のないBSビデオとつなぐ場合は、全端子電流通過型のBS分配器(別売品)で、このテレビとBSビデオをそれぞれ別につないでください。この場合、テレビのアンテナ電源を「連動」に設定します。くわしくは、BSビデオの取扱説明書をご覧ください。



アンテナ電源を「オフ」にします。
電源は供給しません。

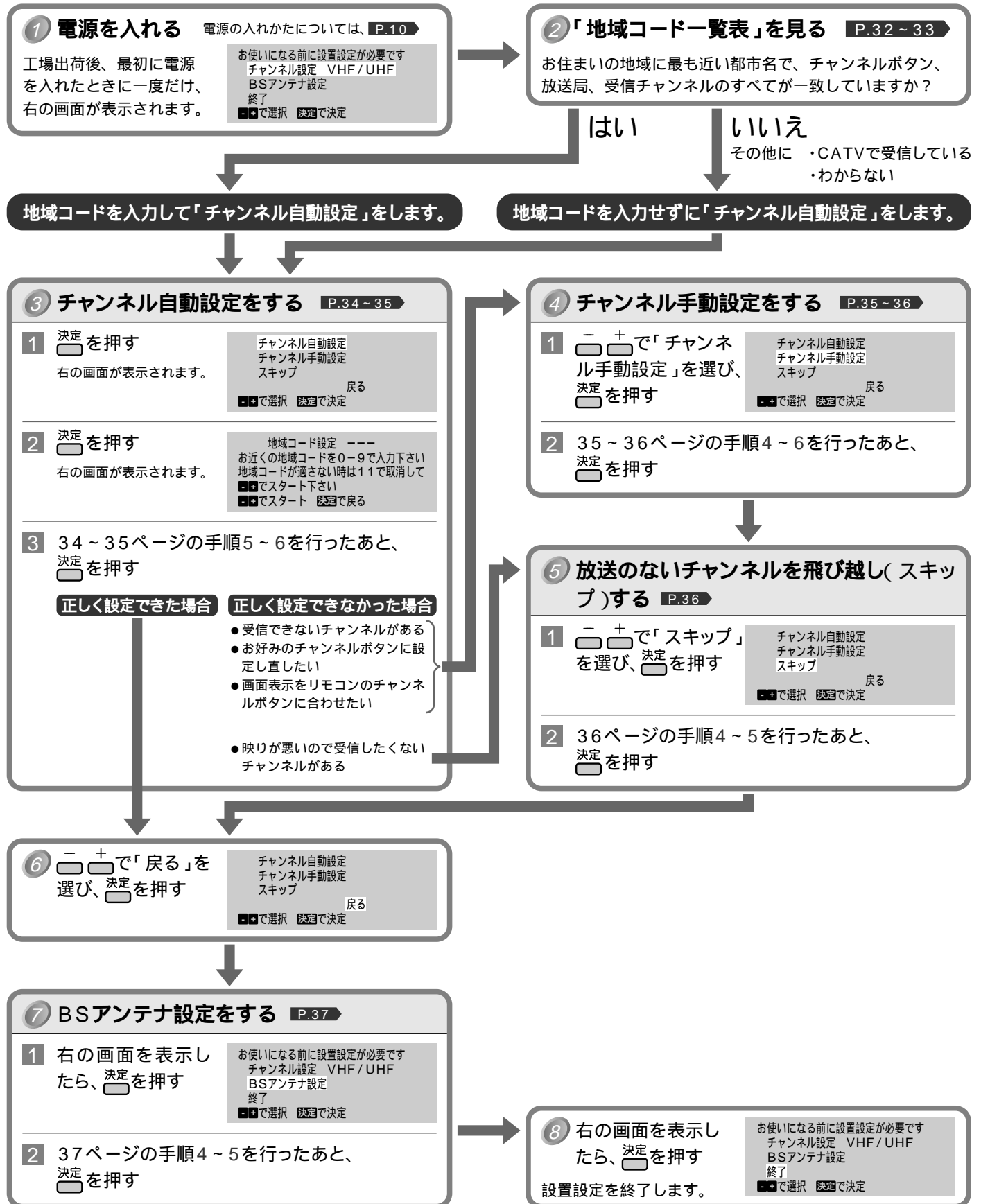
メモ

BSアンテナコンセントにBS単独で配線されている場合は、BS/VU混合分波器は必要ありません。

お使いになる前に設置設定が必要です

テレビを正しく見るために、画面の指示に従って、設置設定(チャンネル設定/BSアンテナ設定)を行ってください。設置設定は、VHF/UHFアンテナとBSアンテナを接続したあとで、必ず放送のある時間帯に行ってください。

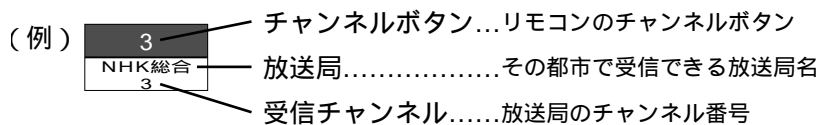
● 設置設定の進めかた



お使いになる前に設置設定が必要です
BSアンテナをつなぐ
アンテナの接続とチャンネル設定

地域コード一覧表

地域コードが複数ある都市の場合は、いずれかのコードで設定してください。
設定すると映りが悪くなる場合は、もう一方のコードで設定し直してください。

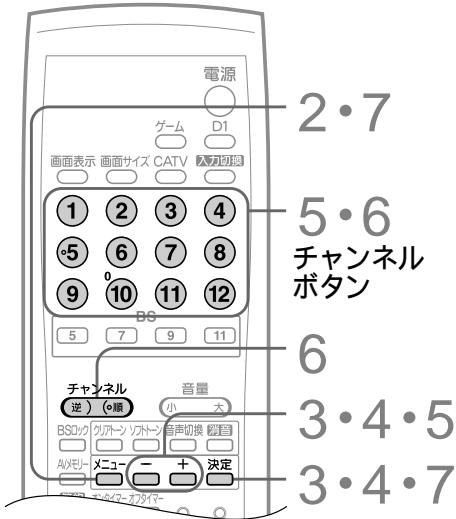


都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌	001	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5				北海道文化 27	北海道テレビ 35		NHK教育 12	
	旭川	048		NHK教育 2	北海道文化 37	テレビ北海道 33	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	北見	049		NHK教育 2		北海道テレビ 61	北海道文化 59			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
	帯広	050	北海道文化 32		北海道テレビ 34	NHK総合 4			北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路/室蘭	051		NHK教育 2	北海道テレビ 39	北海道文化 41				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4			北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
青森	網走	066	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35			
	青森	002	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森放送 12	
	八戸	053				青森朝日 34				NHK教育 27		NHK総合 9		青森放送 11	
岩手	むつ	101				NHK総合 4	青森朝日 56	青森テレビ 58	岩手めんこい 29				青森放送 10	NHK教育 12	
	盛岡	003	東北放送 1			NHK総合 4		岩手放送 6			NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35	岩手めんこい 33	
	釜石	071		NHK総合 2			岩手朝日 62		岩手めんこい 60			テレビ岩手 58	岩手放送 10	NHK教育 12	
宮城	仙台/石巻	004	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5			東日本放送 32			宮城テレビ 34	仙台放送 12	
	石巻2	072	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49			東日本放送 61			宮城テレビ 55	仙台放送 57	
	気仙沼	102				東北放送 4			仙台放送 6			宮城テレビ 37		NHK教育 10	
秋田	秋田	005			NHK教育 2			秋田朝日 31					NHK総合 9	秋田放送 11	
	大館	054	青森放送 1			NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6			NHK教育 8			秋田テレビ 57	
山形	山形	006		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4			テレビユー山形 36			NHK総合 8		山形放送 10	
	鶴岡	055	山形放送 1			NHK総合 3		さくらんぼテレビ 24				NHK教育 22		山形テレビ 39	
福島	福島	007	東北放送 1		NHK教育 2	テレビユー福島 31		福島中央 33				NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	会津若松	056	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 37		福島テレビ 33			福島中央 8		福島放送 10	仙台放送 36	
	いわき	057		テレビユー福島 32		NHK総合 4		福島中央 34			福島テレビ 8		NHK教育 10	福島放送 36	
茨城	水戸	008	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		東京放送 40			フジテレビ 38		テレビ朝日 36	テレビ東京 32	
	日立	073	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		東京放送 56			フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ東京 62	
栃木	宇都宮	009	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		とちぎTV 31	東京放送 23			フジテレビ 21		テレビ朝日 19	
	矢板	074	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		とちぎTV 33	東京放送 55			フジテレビ 57		テレビ朝日 61	
	前橋	010	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39		群馬テレビ 41	東京放送 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33	テレビ東京 31	
群馬	沼田/富岡	122	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		群馬テレビ 47	東京放送 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ東京 61	
	浦和	011	NHK総合 1	東京メトロポリタン 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		放送大学 16	東京放送 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	群馬テレビ 48	
	熊谷/児玉	076	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		テレビ埼玉 28	東京放送 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ東京 17	
千葉	銚子	077	NHK総合 51	東京メトロポリタン 14	NHK教育 49	日本テレビ 53		千葉テレビ 39	東京放送 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ東京 61	
	東京	013	NHK総合 1	東京メトロポリタン 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		放送大学 16	東京放送 6	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ東京 12	
	八王子	078	NHK総合 30		NHK教育 28	日本テレビ 26		放送大学 16	東京放送 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20	テレビ東京 18	
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	東京メトロポリタン 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		放送大学 16	東京放送 6	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ東京 12	
	横浜みなと	116	NHK総合 1		NHK教育 3	日本テレビ 4		放送大学 16	東京放送 6	テレビ神奈川 48	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ東京 12	
	平塚	079	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		テレビ神奈川 31	東京放送 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ東京 43	
新潟	新潟	015			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29		新潟放送 5			NHK総合 8		新潟放送 35	NHK教育 12	
	直江津	080	NHK教育 1		NHK総合 3			新潟放送 5			NHK総合 8		新潟放送 35	新潟テレビ21 12	
	高田	114				テレビ新潟 27		新潟放送 5			NHK総合 8		新潟放送 35	新潟テレビ21 12	
富山	富山	016	北日本放送 1		NHK総合 3			チューリップテレビ 32					NHK教育 10	富山テレビ 34	
	高岡	081	北日本放送 1		NHK総合 3								NHK教育 10	チューリップテレビ 32	
石川	金沢	017	北日本放送 1			NHK総合 4			北陸放送 6	北陸朝日 25	NHK教育 8		テレビ金沢 33	石川テレビ 37	
	七尾	082						NHK教育 5			北陸朝日 57	NHK総合 9	テレビ金沢 57	北陸放送 11	
福井	福井	018			NHK教育 3				北陸放送 6			NHK総合 9	福井放送 11	福井テレビ 39	
	敦賀	083				福井テレビ 38				NHK総合 6		福井放送 8		NHK教育 12	
山梨	甲府	019	NHK総合 1		NHK教育 3	日本テレビ 4		山梨放送 5	東京放送 6	テレビ山梨 37	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ東京 12	
	長野1	119		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40			長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2	020		NHK総合 2	長野朝日 50		テレビ信州 30			長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
岐阜	飯田	058			NHK教育 3	NHK総合 4		テレビ信州 4	信越放送 6			長野放送 40		長野朝日 44	
	松本	067		NHK総合 44		長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	岐阜	021	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本 5		テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	各務原	084	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5		テレビ愛知 25	中京テレビ 35	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	高山	108	NHK教育 2	NHK総合 4	中部日本 6	東海テレビ 8	名古屋テレビ 12		中京テレビ 26	岐阜放送 38				中京テレビ 35	
静岡	中津川	109	中京テレビ 26		岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本 8		東海テレビ 10	NHK教育 12	
	静岡	022		NHK教育 2		静岡第一 31						NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松	059	東海テレビ 1		静岡第一 30		NHK総合 4	中部日本 5		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28	
	富士	103	静岡第一 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52					テレビ静岡 34	
	三島	104	NHK教育 5	NHK総合 5	静岡放送 59	静岡朝日 59		テレビ静岡 59						静岡第一 59	
島田	105	NHK教育 3	NHK総合 1	静岡放送 5	静岡朝日 5		静岡第一 48						静岡朝日 50		

チャンネル設定をする

すでに設置設定済みのときや、テレビ放送局が異なる地域への引っ越しの場合は、次の手順でチャンネル設定とBSアンテナ設定 **P.37** をします。

チャンネル自動設定をする



1 「地域コード一覧表」 **P.32~33** を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

2 **メニュー** を押す

3 **チャンネル設定** を選び、**決定** を押す

画質調整
音質設定
BS設定
チャンネル設定
その他設定
[-+]で選択 決定で決定 戻るで終了

4 **チャンネル自動設定** を選び、**決定** を押す

チャンネル自動設定
チャンネル手動設定
スキップ
戻る
[-+]で選択 決定で決定 戻るで終了

5 手順1で、すべてが一致している場合

チャンネルボタン **①** ~ **⑩** で「地域コード」を入力して、**[-]** または **[+]** を押す

例：東京 (013) を入力するときは、**⑩**(0) **①** **③** と押します。

地域コード設定 013
お近くの地域コードを0-9で入力下さい
地域コードが適さない時は11で取消して
[-+]でスタート下さい
[-+]でスタート 決定で戻る 戻るで終了

手順1で、一致しなかった場合

CATVで受信している場合、わからない場合
「地域コード」を入力せずに、**[-]** のままで、**[-]** または **[+]** を押す

入力してしまったときは、**⑪**(取消)を押すと「- - -」になります。

地域コード設定 - - -
お近くの地域コードを0-9で入力下さい
地域コードが適さない時は11で取消して
[-+]でスタート下さい
[-+]でスタート 決定で戻る 戻るで終了

チャンネル自動設定中 1
決定で戻る 戻るで終了

チャンネル自動設定がスタートします。
自動設定中は音声が消えます。また、ノイズ(ざらざらした画面)になることがあります。チャンネル自動設定が終るまで、しばらくお待ちください。

● 自動設定中に **決定** を押すと、チャンネル自動設定を中断できます。

次ページへつづく

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信(壁にアンテナコンセントがある)の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問い合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。

P.35~36

CATV(ケーブルテレビ)放送について

このテレビではCATV13チャンネルから38チャンネル(C13~C38)の放送を受信することができます。(受信はサービスの行われている地域のみ可能です。)

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。

くわしくはCATV会社にお問い合わせください。

メモ

● 地域コードを入力してチャンネル自動設定をすると、
・リモコンのチャンネルボタン **①** ~ **⑫** に「地域コード一覧表」に従って自動的に設定されます。

● 地域コードを入力せずに(地域コード「- - -」で)チャンネル自動設定をすると、

・リモコンのチャンネルボタン **①** ~ **⑫** のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。

・チャンネルボタン **①** または **②** に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器(ゲーム機など)を接続して見るときに使用します。(CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないこ

とがあります。)

● 受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン **⑫** まで順に自動設定されたあと、ひきつづきC1~C12に自動設定が行われます。

● チャンネル自動設定の終了後、お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、チャンネル手動設定で変更してください。

P.35~36

● 設定したチャンネルは、**①** ~ **⑫** または **チャンネル(逆) (順)** で選局できます。

6 自動設定が終って右の画面が表示されたら、チャンネルボタン①～⑫や^{チャンネル}逆(6順)を押してみてください、正しく設定されたかどうかを確認する

自動設定が終了しました
チャンネルを確認して下さい
決定で戻る Xメニューで終了

7 正しく設定できた場合

Xメニューを押す これでチャンネル設定は完了です。

正しく設定できなかった場合

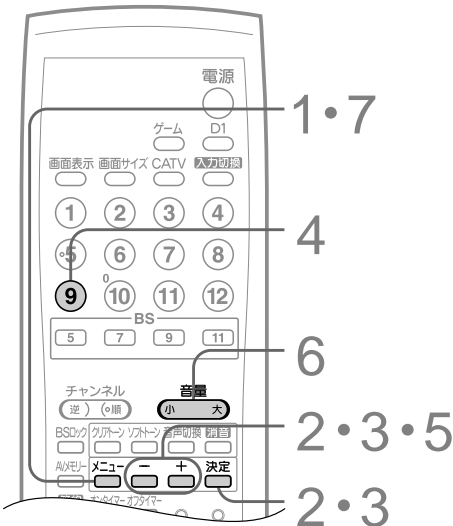
決定を押す

- 受信できないチャンネルがある
 - お好みのチャンネルボタンに設定し直したい
 - 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたい
 - 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある………「放送のないチャンネルを飛び越しする」 P.36 手順3へ
- 「チャンネル手動設定をする」 P.35 手順3へ

チャンネル手動設定をする

リモコンのチャンネルボタンを押して、放送のない空き番号にUHF放送などお好みのチャンネルを設定する方法です。「チャンネル自動設定」で電波状態により正しく設定できなかった場合も、「チャンネル手動設定」を行ってください。

例：リモコンのチャンネルボタン⑨を押したときにUHF放送の32チャンネルが映るようにする



1 Xメニューを押す

2 上下で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

画質調整	チャンネル設定
音質設定	その他設定
BS設定	

左右で選択 決定で決定 Xメニューで終了

3 上下で「チャンネル手動設定」を選び、決定を押す

チャンネル自動設定	戻る
チャンネル手動設定	
スキップ	

左右で選択 決定で決定 Xメニューで終了

4 チャンネルボタン⑨を押す

CATV放送のチャンネルを設定するときや、チャンネルボタン①から⑫に空き番号がないときは、CATVを押したあとチャンネルボタン①(および②から⑫)を押すと、「ボタン」の下にC1(C2からC12)と表示され、同様にチャンネルの設定ができます。

ボタン	選局	表示
9	9	9
チャンネル	左右で選択	音量で設定
	決定で戻る	Xメニューで終了

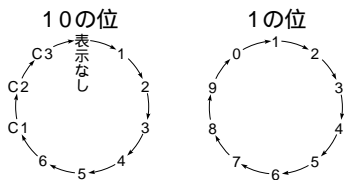
5 上下で「選局」の下に「32」を表示させる

上下を押すと10の位が変わり、上下を押すと1の位が変わります。「表示」の番号もいっしょに変わります。

ボタン	選局	表示
9	32	32
チャンネル	左右で選択	音量で設定
	決定で戻る	Xメニューで終了

手順5・6の「選局」と「表示」の番号の選びかた

ボタンを押すごとに下のように切り替わります。



- C1～C3はCATV放送のチャンネルを表示させるときに使います。
- C1～C12のボタンに、UHF放送のチャンネルも設定できます。

次ページへつづく

チャンネル設定をする (つづき)

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順5で表示させた番号と同じでよい場合は、手順6は行いません。

6 音量で「表示」の下に「9」を表示させる

音量小を押すと10の位が変わり、音量大を押すと1の位が変わります。「表示」の番号だけが変わります。

ボタン	選局	表示
9	32	9
チャンネル	決定	音量で設定
	決定で戻る	メニューで終了

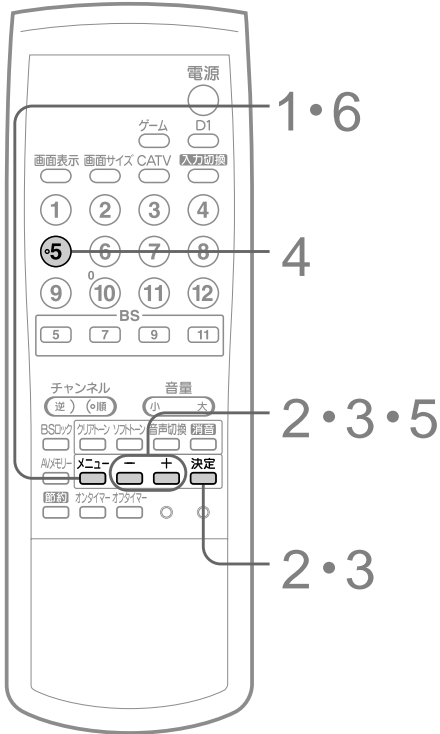
7 手動設定が終わったら、メニューを押す

- チャンネル(逆・順)を使う場合は、下の「放送のないチャンネルを飛び越す」の方法で、「ボタン 9 スキップしない」に設定してください。

放送のないチャンネルを飛び越す(スキップ)する

スキップの設定をしたチャンネルは、チャンネル(逆・順)で選局するときに飛び越します。スキップの設定は、チャンネル設定をしたあとに行ってください。

例：チャンネルボタン⑤をスキップさせる



1 メニューを押す

2 音量+で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

画質調整	チャンネル設定
音質設定	その他設定
BS設定	
決定で選択	決定で決定
	メニューで終了

3 音量+で「スキップ」を選び、決定を押す

チャンネル自動設定
チャンネル手動設定
スキップ
戻る
決定で決定
メニューで終了

4 チャンネルボタン⑤を押す

ボタン	5	スキップしない
決定で設定	決定で戻る	メニューで終了

5 音量+または音量-を押して、「スキップする」を選ぶ

ボタン	5	スキップする
決定で設定	決定で戻る	メニューで終了

6 メニューを押す

スキップを解除するときは、

手順1～4を行って、5のときに「スキップしない」を選びます。

お知らせ

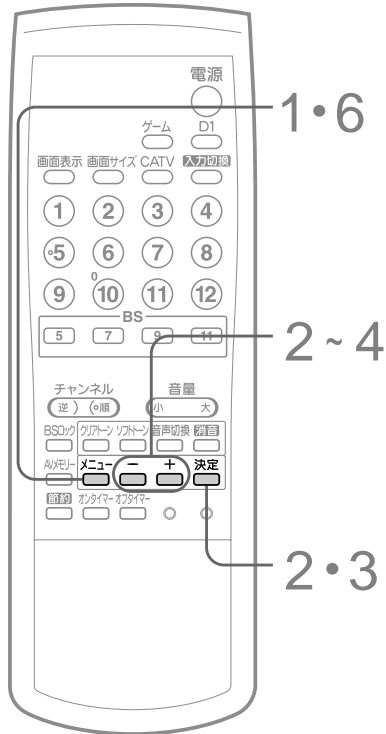
次のチャンネルは工場出荷時にスキップされています。

13～62チャンネル、C13～C38チャンネル
BS1、BS3、BS13、BS15チャンネル

BSアンテナ設定をする

BSアンテナの接続先 **P.30** によって、アンテナ電源の設定を選んでください。

アンテナレベルはBSアンテナ設置時のBS入力レベルの確認や、受信中に映りが悪くなったときの確認に利用します。



1 **メニュー** を押す

2 **BS設定** を
選び、**決定** を押す

画質調整
音質設定
BS設定
チャンネル設定
その他設定

決定 で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

3 **BSアンテナ設定** を
選び、**決定** を押す

音声選択
デコーダ
BSアンテナ設定
BS節電 戻る

決定 で選択 **決定** で決定 **メニュー** で終了

BSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

4 **連動** または **+** を押して選ぶ

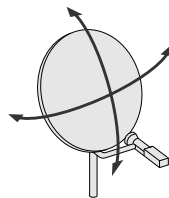
押すごとに **連動** ↔ **オフ** と切り替わります。
接続先とアンテナ電源については、**P.30**

共同受信の場合はオフにして下さい
BS11..... 0 0
アンテナ電源 オフ

決定 で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

BSアンテナ設置時のBS入力レベルの確認や、映りが悪くなったときの確認をします。

5 アンテナレベルの緑色の数値
が最大になるようにアンテナ
を動かす



共同受信の場合はオフにして下さい
BS11|||||.....40 50
アンテナ電源 連動

決定 で設定 **決定** で戻る **メニュー** で終了

緑色 この値が赤色の値に近づく
ようにアンテナを動かす。

赤色 アンテナレベルモードにしてから
入ってきた電波の中で最大の
入力レベル。これを目安にして
アンテナの方向を決める。

6 **メニュー** を押す

お願い!

アンテナ電源の設定中やBSアンテナの調整中に受信しているBSチャンネルが白黒放送のときに、画面が乱れることがあります。この場合、他のBSチャンネルを選局してください。

メモ

- アンテナレベルは、天候などの影響を受け、数値は上下することがあります。
- アンテナレベルの数値はアンテナ設置の目安であり、受信C/N比(受信信号電力対雑音電力比)を表すものではありません。

BSアンテナ設定をする
チャンネル設定をする

アンテナの接続と
チャンネル設定

故障かな？と思ったら

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

	このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。	
	急に電源が切れた。 または入った。	●無操作節電、無信号節電が「オン」になっていませんか。 ●オフタイマーまたはオンタイマーの設定がされていないか確認してください。	P.20 P.13
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。	P.7
	チャンネル逆・順ボタンで、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 選みたいチャンネルのスキップを解除してください。 13～62チャンネル、C13～C38チャンネル、BS1・BS3・BS13・BS15チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	P.36
テレビを見ているとき	映像も音も出ない。	●ビデオ入力端子と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ●外部機器の接続コードが外れていませんか。	P.11
	映像は出るが、音が出ない。	●ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。	P.9
	ビデオを見ているときに、映像や音が乱れる。	●ビデオの入力切換をこのテレビと接続している外部入力を選んで、ビデオの映像を見ると、映像や音が乱れることがあります。 録画するとき以外は、ビデオの入力切換をこのテレビと接続している外部入力にするのをやめてください。	P.23
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。	
	音量目盛に対して、音が大きい。	●「クリアトーン オン」になっていませんか。 「オン」では、通常より音量が大きくなります。	P.19
	ステレオ放送がモノラルになる。	●「モノラルオン」になっていませんか。	P.12
	テレビからときどき「ピシッ」と音がる。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。 画面や音声に異常がなければ心配ありません。	
	映りが悪い。	●アンテナアダプターへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●ビデオ1またはビデオ3のとき、映像とS1映像の両方をつないでいませんか。 ●映像の調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	P.28～29 P.24 P.18～19 P.34～36
	色のしまが出る。 色が消える。	●他のテレビやラジオ、パソコン、テレビゲームなどや、無線局などからの妨害電波が考えられます。 アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合がありますが、どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。	
	色がつかない。 色がおかしい。	●色のこさの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	P.18～19 P.18～19 P.34～36
ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 アンテナを原因となるものから離してください。		

	このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。	
	画面の高さが圧縮されて、上下に黒い帯が出る。	●画面サイズが「フル」になっていませんか。 画面サイズボタンを押して、「ノーマル」を選んでください。	P.14
	画面が暗い。	●節約モードになっていませんか。 ●AVメモリーが変更されていませんか。 ●映像の調節を確認してください。	P.12 P.15 P.18~19
	画面が部分的に色づく。 画面が傾く。	●電源を入れたままテレビの向きを変えたり、テレビの横に一般のスピーカを置いたりすると、画面に色むら(画面が部分的に色づく現象)が出る場合があります。このようなときは電源を切って約10分間放置し電源を入れ直すと、色むらが消えます。ただし磁気の影響が強い場所(鉄筋コンクリート住宅、高圧電線の近く等)では完全に直らない場合があります。	
	画面に マークが出る。	●「ソフトトーン オン」になっていませんか。	P.19
	リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●チャンネル手動設定で表示を合わせることができます。	P.35~36
	チャンネル表示が消えない。	●画面表示ボタンを押してみてください。	P.8
BS放送のとき	BS放送が映らない。	●アンテナ電源が「連動」になっていませんか。 ●BSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ●スクランブル放送をしているBSチャンネルを選んでいる場合、デコーダの電源は入っていますか。 ●BSデコーダはデコーダ入力端子に接続していますか。 ●BSデコーダを接続していないときは、デコーダの設定が「オフ」になっていませんか。 ●BSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」をお使いいただくことをお勧めします。	P.37 P.30 P.26 P.22 P.30
	BSチャンネルが選べない。	●BSロックが「オン」になっていませんか。	P.25
	BS放送の映りが悪い。	●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ●アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 ●特にBS9(ハイビジョン放送)は、アンテナや天候などにより感度が悪くなる場合があります。	
	BS放送のとき音が出ない。	●Aモードで独立音声放送がないときに独立音声選ばれていませんか。	P.21
	BS放送のとき音声を選べない。	●スクランブル放送の音声はBSデコーダ側で選んでいますか。	P.26
	BS放送の録画がうまくできない。	●主電源を切っていませんか。 ●ビデオの入力切換は外部になっていませんか。 ●BSロックが「オフ」になっていませんか。	P.25

BSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害。

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。
- 放送衛星と太陽が一直線の位置のとき、その間に地球が入ると衛星の動力源である太陽電池に光が当たらなくなり、衛星の活動が一時的に停止します。これを「衛星の食」といい、春分と秋分の前々20日の間、午前1時40分頃約70分ほど発生します。この間は放送は休止されます。

故障かな?と思ったら

その他

こんな表示が出たときは/用語の説明

こんな表示が出たときは

テレビ(地上波)が映らないとき

このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
アンテナをチェックして下さい	放送がないとき。	●放送のあるチャンネルを選んでください。
	チャンネル設定が合っていないとき。	●チャンネル設定をやり直してください。 ▶ P.34~36
	アンテナに異常があるとき。	●アンテナの接続部や、アンテナを調べてください。 ▶ P.28~29

- 放送が送られていない時間帯も、この表示が出ることがあります。

BS放送が映らないとき

このようなときは...	ここをお調べください	参照ページ
アンテナ電源をチェックして下さい BS11..... 0 0 アンテナ電源 オフ ■□で設定 設定で戻る	放送がないとき。	●放送のあるチャンネルを選んでください。
	アンテナ電源が「連動」になっていないとき。	●アンテナ電源の設定を「連動」にしてください。 ▶ P.37
	アンテナに異常があるとき。	●アンテナの接続部や、アンテナを調べてください。 ▶ P.30

コンポーネント映像

色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号(緑系統は3つの信号から自動算出)に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

スクランブル放送

電波の信号を不規則に並べ変えてそのままで見られないようにしている放送です。

ハイビジョン放送

BS9チャンネルで試験放送を行っている、ワイドで高精細な映像の放送です。

BS放送

衛星放送(Broadcasting Satellite)
放送衛星から直接家庭に向けて行われている放送です。

BSデジタル放送

BSデジタル放送を視聴するには、専用のBSデジタルチューナが必要です。

デジタル放送の特長

- ・高画質・高音質
- ・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
- ・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

BSデコーダ

WOWOW、St.GIGAのようなスクランブル放送を視聴するために放送信号を解読する機器です。

BSロック

BS放送の録画を失敗しないように、BSチャンネルを固定しておく機能です。「BSロック オフ」で録画すると、テレビに映っている画面がそのまま録画されるため、リモコンで電源を「切」にしたりチャンネル切換えをすると正しく録画できません。

「BSロック オン」にしておくと、リモコンで電源を「切」にしたりチャンネル切換えをしても正しく録画できます。

主電源は切らないでください。

D端子

デジタル放送のチューナなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

このテレビにはD1映像端子が搭載されており、走査線数525本のインターレース方式(525i)の映像フォーマット(現行放送と同じ)に対応しています。画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切替わりします。

M-N(MUSE-NTSC)コンバーター

MUSE方式のハイビジョン放送を現行の放送方式(NTSC方式)に変換するための機器です。画質はNTSC方式と同等になります。

MUSE

情報量の多いハイビジョンの信号を圧縮して家庭に送るための技術をMUSE方式といいます。

圧縮された信号をM-N(MUSE-NTSC)コンバーターで変換することにより、このテレビでハイビジョン番組を見ることができます。

索引

あ

明るさ調節 18 ~ 19
アンテナ電源 30, 37
アンテナの接続 28 ~ 30
アンテナレベル 30, 37
色あい調節 18 ~ 19
色のこさ調節 18 ~ 19
色むら 39
映像調節 18 ~ 19
オフタイマー(ボタン) 8, 13
音質設定 16, 18 ~ 19
音声切換(ボタン) 8, 12
音声選択(BS) 21
オンタイマー(ボタン) 8, 13
音量(ボタン) 8 ~ 10, 35 ~ 36

か

画質調整 16, 18 ~ 19
画質調節 18 ~ 19
画面サイズ(ボタン) 8, 14
画面表示(ボタン) 8
共同受信 34
クリアトーン 18 ~ 19
ゲーム入力端子 9, 25
ゲームボタン 8, 11
決定(ボタン) 8, 17
検波出力端子 23, 26 ~ 27
高音調節 18 ~ 19
高画質ワイドモード 14
故障かな?と思ったら 38 ~ 39
コントロール部 9
コンポーネント映像 40

さ

シネマ(AVメモリー) 15
主音声 12
主電源(ボタン) 9 ~ 10
消音(ボタン) 8
スキップ(の設定) 36
スクランブル放送 26, 40
スタンダード 15
スタンバイ/BSロック/受像ランプ
..... 9 ~ 10
ステレオ放送 12
設置設定 31 ~ 37
節約(ボタン) 8, 12
その他設定 17
ソフトトーン 19

た

地域コード 32 ~ 33
チャンネル(ボタン) 8, 10
チャンネル逆順ボタン 8 ~ 9
チャンネル自動設定 31, 34 ~ 35
チャンネル手動設定 31, 35 ~ 36
チャンネル設定 17, 31 ~ 36
低音調節 18 ~ 19
デコーダ設定 22
デコーダ入力端子 23, 26 ~ 27
テレビ音声(BS) 21
電源(ボタン) 8 ~ 10
独立音声(BS) 21

な

二重音声放送(二カ国語放送) 12
入力切換(ボタン) 8 ~ 9, 11
ノーマル 14

は

ハイビジョン放送 26 ~ 27, 40
ハイブライต์ 15
バランス調節 18 ~ 19
ビットストリーム出力端子 23, 26 ~ 27
ビデオ出力端子 23 ~ 25
ビデオ入力1端子
..... 23 ~ 24, 27
ビデオ入力2端子 23
ビデオ入力3端子 9
ビデオ入力4端子 23 ~ 24
副音声 12
ヘッドホン端子 9
フル 14

ま

-・+ボタン 8, 13, 17
無信号節電 20
無操作節電 20
メインメニュー 16
メニュー(ボタン) 8, 17
モノラルオン 12
モノラル放送 12
モノラルビデオとの接続 24

ら

リモコン受光部 9
リモコンの準備 7

A、B、C

AFC入力端子 23, 26 ~ 27
AVメモリー(ボタン) 8, 15
BS-IF入力端子 23, 30
BSアンテナ設定 37
BS音声 21
BS設定 16
BS節電 27
BSチャンネル(ボタン) 8, 10
BSデコーダ 22, 26 ~ 27, 40
BSデジタル放送 24, 40
BS放送 10, 40
BS録画 25
BSロック(ボタン) 8, 25, 27, 40
CATV(ケーブルテレビ)放送 34
CATV(ボタン) 8, 10
D端子 40
D1映像 23
D1(ボタン) 8, 11
M N(MUSE NTSC)コンバーター
..... 26 ~ 27, 40
St.GIGA(SDAB放送) 10, 26
S1映像 23
S1映像入力端子 9, 23 ~ 24, 27
VHF/UHFアンテナ端子 23, 28
VHF/UHFアンテナの接続 28 ~ 29
WOWOW 10, 26

索引
こんな表示が出たときは / 用語の説明

その他

保証とアフターサービス (必ずご覧ください。)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間...お買い上げ日から1年です。
ただしブラウン管については2年です。

補修用性能部品の保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

38、39ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	BSチューナー内蔵カラーテレビ
形名	(テレビ本体) C25-FB200 C29-FB210 (リモコン) C-H12
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
上下、または左右の映像が欠けて映る。
映像が時々、消えることがある。
変なにおいがしたり、煙が出たりする。
電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口一覧

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL ☎ 0120-3121-68
FAX ☎ 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL ☎ 0120-3121-11
FAX ☎ 0120-3121-34

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011 - 833 - 5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022 - 232 - 5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03 - 3834 - 8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052 - 795 - 5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078 - 431 - 5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082 - 231 - 5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877 - 47 - 1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092 - 281 - 5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

テレビの上手な使いかた

キャビネットとブラウン管のお手入れ

- お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- ブラウン管表面は、特殊な加工をしており傷つきやすいので硬いものでこすったり叩いたりしないでください。
- 水滴などがブラウン管表面を伝ってテレビ内部に侵入すると、故障の原因となります。

キャビネットを傷めないために

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

ブラウン管の静電気

- ブラウン管表面に手を触れると弱い電気を感ずることがあります。これはブラウン管表面が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名	C25-FB200	C29-FB210
種類	カラーテレビ	
電源	AC100 V 50 / 60 Hz	
消費電力	115 W(年間消費電力量 128 kWh / 年) (本体主電源「切」時 約0 W()・リモコン待機時 0.1 W)	122 W(年間消費電力量 132 kWh / 年)
音声出力	3 W + 3 W	
アンテナ	VHF / UHF 1軸 75 不平衡形	
B S アンテナ入力	75 不平衡形(C15形)兼コンバーター用電源 DC15 V 出力	
画面寸法	幅47.2 x 高さ35.4 / 対角59.0 cm	幅54.0 x 高さ40.5 / 対角67.6 cm
スピーカ	5 x 9 cm だ円形 2個	
ビデオ入力端子	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス	
出力端子	モニター出力	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz 30 %変調)
	B S 出力	(映像) 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) (音声) 240 mV(rms) ローインピーダンス(1 kHz FS - 18 dB)
S(S1)映像端子	輝度信号 1.0 V(p p)同期負極性) 75 不平衡 クロマ信号 0.286 V(p p)バースト信号) 75 不平衡	
D1映像端子	対応水平周波数15.75 kHz Y 1.0 V(p p) 75 (同期負極性) PR/CR, PB/CB ±350 mV 75	
外形寸法	幅57.8 x 高さ51.1 x 奥行47.1 cm	幅64.1 x 高さ59.1 x 奥行49.9 cm
質量	30.2 kg	41.5 kg
キャビネット材質	ポリスチレン樹脂(PS)	
リモコン	形名	C-H12
	電源	DC3 V 単3形乾電池2個
	質量	約150 g(乾電池含む)

- テレビの型(25/29型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
This television set is designed for use in Japan only, and can not be used in any other countries.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- 高調波ガイドライン適合品(C29-FB210のみ):「高調波ガイドライン」適合品とは、経済産業省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。
雑音防止の電子部品に消費される電力0.01 Wを除いた基本消費電力が0 Wです。

お知らせ

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

株式会社 日立情映テック 株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

872C223A3